

## 「第2期いきいき市民健康プラン後期計画」

### 令和4年度 事業実施報告

1. 仙台市の取り組み事業一覧 . . . . P. 1
2. 仙台市保健所支所の取り組み . . . . P. 25
3. 関係団体の取り組み . . . . P. 29

# 1. 仙台市の取り組み事業一覧

## 第2期いきいき市民健康プラン後期計画推進にかかる事業一覧（令和4年度 事業実施報告）

### 【重点分野1】未来の健康をつくる生活習慣病予防

#### 【1】学齢期からの生活習慣病予防、健康的な生活習慣を形成するための取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 学校との連携を図り、生活習慣病を予防するための望ましい生活に関する啓発を行う	①学校保健委員会への参加	健康課題の共有や、健康教育メニューの紹介。	・小学校13校、中学校4校の学校保健委員会へ参加。	○	各区	家庭健康課 保健福祉課
	②児童・生徒とその保護者を対象に健康教育	児童・生徒の健康課題や、壮年期の健康課題に応じた内容の、健康教育を学校と連携して実施する。	・小学校2校（鶴谷東・田子）の就学時健診にて保護者向け健康教育「早寝早起朝ごはん」「むし歯予防について」を実施。保護者延137人参加。 ・保健体育の授業で小学校2校（鶴谷東・鶴谷）にて「飲み物の砂糖量とむし歯予防について」を実施。児童延153名参加。 ・保健体育の授業で中学校1校（鶴谷）にて「むし歯予防について」「生活習慣病予防について」を実施。生徒延148名参加。		宮城野区	家庭健康課
	③学校保健関係者との懇談会	地域の健康課題や健康教育の実施状況等を共有、健康教育メニューの紹介。	・小学校1校(児童延べ200人、保護者3人)、中学校1校(生徒115人)において、保健の授業で生活習慣病の予防をテーマとした健康教育を実施。		若林区	家庭健康課
	④秋保中学校区生活習慣改善部会への参加	管内幼稚園・小中学校の養護教諭等の会議へ参加し、管内の健康課題について共有し、今後の事業展開に活かす。	・学校保健 ・地域保健懇談会を開催し事業説明及び小学校区別健康課題を共有。（小学校養護教諭9校10名参加） ・懇談会事前アンケートにて、区内小学校20校・中学校2校の健康課題について集約を行った。 ・区内12か所の小学校（原町・岡田・高砂・鶴谷・鶴谷東・西山・燕沢・鶴巻・田子・幸町南・東宮城野・幸町）と2校の中学校（鶴谷・西山）を訪問し、事業説明や健康課題の共有等を実施。 ・鶴ヶ谷地区学校保健・地域保健懇談会を開催し鶴ヶ谷地区の健康課題について共有。 ・小・中学校養護教諭3名、区中央市民センター社会教育主事1名参加。	○	宮城野区	家庭健康課
	⑤健康教育媒体等の貸出	学校・幼稚園・保育所等へ、健康教育媒体（糖分媒体、歯科模型等）の貸出を行い、取り組みを支援する。	・学校保健及び地域保健懇談会を開催。 ・小学校養護教諭11校11名、中学校養護教諭7校7名、高校養護教諭1校1名参加。 ・懇談会事前アンケートにて、区内小学校15校・中学校7校・高校6校へ情報交換したい内容を確認。メディアと子どものメンタルヘルスについて、懇談会の中で各校の工夫している取り組みの情報交換と勉強会を実施。 ・懇談会後の事後アンケート集計結果を直接訪問または郵送にて養護教諭へ情報提供。直接訪問時は、地区の健康課題等の情報交換を実施。		若林区	家庭健康課
(2) 教職員への研修の実施等、学校における取り組みを推進する	①教職員・市民向けの研修	運動習慣・生活習慣・食習慣をテーマに仙台っ子健康セミナー（健康教育研修会）の開催。	・令和4年度は、運動習慣・生活習慣・食習慣をテーマに仙台っ子健康セミナー（健康教育研修会）を開催した。	○	太白区	秋総保健福祉課
	②教職員向け保健指導資料の作成と活用推進	教職員向けに、保健指導資料を作成し、ホームページ・グループウェアに掲載。	・教職員向けに、保健指導資料を作成し、グループウェアに掲載した。	○	太白区	秋総保健福祉課
(3) スポーツイベントを積極的に周知し、子どもの参加や体験につなげる	①情報の発信	運動情報に特化したホームページ「仙台スポーツ情報ナビ」や新聞折込情報誌を活用したスポーツ情報の提供。	・【新聞折込情報誌】河北ウィークリーに各スポーツ施設の情報を掲載。 月1回×9ヶ月（4・5・6・9・10・11・12・1・3月） 月2回×3ヶ月（7・8・2月）		文化観光局	スポーツ振興課
			・各校に各種スポーツイベントを周知し、チラシ等の配付を依頼した。		教育局	健康教育課
(4) 肥満度の高い児童を対象に保健指導を実施する	①生活習慣病予防検査の事後措置	生活習慣病予防検査の結果について、学校医より指導助言をいただき、保護者へ連絡する。その際に、肥満についての資料を結果とともに配付する。	・生活習慣病予防検査の結果について、学校医より指導助言をいただき、保護者へ連絡。その際に、肥満についての資料を結果とともに配付した。		教育局	健康教育課
(5) 学齢期のその他の生活習慣病発症予防	①生活習慣病予防検査 ②市民センターや児童館と連携した健康教育	小学校1・3・5年生、中学校1年生、高等学校1年生を対象に実施。	・小学校1・3・5年生、中学校1年生、高等学校1年生を対象に実施した。		教育局	健康教育課
		今後自立していく子どもたちと、見守る保護者を対象とし、健康的な生活習慣について家族で考える機会の提供や、健康づくりについての正しい知識の普及。	・木町通市民センターと共催で、小学校低学年を対象とした運動講座を開催し、親子3組8人が参加した。		青葉区	家庭健康課
		学齢期の児童が、生活習慣病を予防するための望ましい生活習慣に関して周知啓発する。	・児童館3か所にて「砂糖との付き合い方・むし歯予防」について出前講座を実施。 ・児童館1か所にて「手洗い」について出前講座を実施。		宮城野区	家庭健康課
		区内すべての児童館へわかちちゃんすごろくを配布し、児童館を利用する学童を対象に啓発を行う。そのうちの7児童館とは、生活習慣病予防に関する児童館だよりへの啓発記事掲載、糖分パネル掲示、すごろくを活用したイベントの開催を行う。	・すごろく配布 区内全児童館 ・イベント開催 7児童館（計200名参加） ・糖分パネル掲示 7児童館 ・児童館だよりへの啓発記事掲載 7児童館		若林区	家庭健康課

		児童館・児童センターや子育て支援センター等で学齢期の児童やその保護者へ健康づくり等の知識や技術を普及し、健康づくりを実践していくことができるよう健康教育を実施する。	・児童館及び児童センター9か所、子育て支援センター7か所にて栄養・歯科等に関する講話を実施。		泉区	家庭健康課
	③若い世代の健康づくり	区内専門学校26校を対象に、健康づくりをテーマとしたニュースレターの発行を行う。また、専門学校の担当教員より課題や現状を聞き取りし、必要時健康教育や啓発資料の配布を実施する。	・ニュースレターの送付（年2回/7月・2月）：区内専門学校23校、関係機関2か所		青葉区	家庭健康課
		区内専門学校生を対象に子宮がん検診・20歳のデンタルケア検診・食育推進・心の健康づくり等に関する啓発を行う。	・専門学校7校に対し年4回啓発媒体配布 （6月）朝食について・歯と口の健康づくり（7月）子宮頸がん検診（9月）心の健康（11月）食生活改善、COPD		宮城野区	家庭健康課
	④関係機関と健康課題に関する共有	地域の健康課題や健康教育の実施状況等を共有、健康教育メニューの紹介。	【区中央市民センターとの連携】 ・区中央市民センター社会教育主事との連携を図り、学校保健等へのアプローチについて相談及び事業の進捗について共有した。 【児童館との連携】 ・区内全20か所の児童館を訪問し、健康教育等の事業・健康教育メニューの紹介・宮城野区の健康課題について共有した。		宮城野区	家庭健康課
		重点地区において幼稚園・保育所・小中学校へ訪問し地域健康課題の共有と生活習慣病に関する情報交換を行う。	・子育て関係機関へ子どもに関する健康課題のチラシを配布し配架依頼（保育所、幼稚園、児童館、児童発達支援センター、小児科、計17機関） ・保育所・幼稚園等を訪問し地域健康課題の共有と情報交換（計13機関） ・保育所・幼稚園にて園児を対象とした健康づくり寸劇による健康教育を実施（2か所275名） ・小学校・中学校訪問し養護教諭と地域健康課題と児童生徒の健康課題の情報交換（2か所）		若林区	家庭健康課

## 【2】 壮年期の生活習慣病発症予防、重症化予防の取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課	
(1) 健診受診率向上を図る取り組みを行う	①特定健診の受診勧奨	国保加入者に対し、リーフレット、ハガキ送付及び電話等により受診勧奨を行う。	・40歳の国保加入者へのリーフレット送付 1,837人 ・未受診の国保加入者へのハガキ送付 69,994人 ・電話勧奨 14,619人		健康福祉局	保険年金課	
	②健診体制の整備	国民健康保険加入者に対する特定健康診査、基礎健康診査と各種がん検診、各種節目検診、訪問健康診査、ホームレス結核健診、日本語学校留学生結核健診、身体障害者健康診査。	・特定健康診査受診者数 60,540人（42.2%）		健康福祉局	保険年金課	
	③多様な手段を活用した、市民健診、特定健診の受診勧奨	市政だより、ホームページ、情報コーナー等を活用し、受診勧奨する。また、団体の会報なども活用して周知する。	・乳幼児健診会場にて保護者向け受診勧奨ポスターを設置。 ・地区担当保健師、看護師が地域のサロン等に出向いた際、市民健診の申込・受診勧奨を実施。 ・区民が、市民健診の申込案内をより身近に入手できるよう、区内郵便局・市民センター・コミュニティ・センター等に申込案内を配布。 ・子育て世代向けに、市民健診の周知を行えるよう、区内保育所にポスター、申込案内の設置を依頼。 ・区役所内デジタルサイネージやパネル展等での啓発。商業施設と連携した啓発。SNSでの啓発。 【重点分野1 1-⑤再掲】 ・専門学校6校に対し子宮頸がんリーフレット配布。		各区	家庭健康課 保健福祉課	
	④ハイリスク者へ向けた特定健診等の受診勧奨(追加)	低所得者をハイリスク者として捉え、区保険年金課と連携し、健診受診の啓発を行う。	・区保険年金課窓口に健診受診勧奨のポスターを掲示。		宮城野区	家庭健康課	
	⑤健診受診率向上に向けた取り組み	健康づくりイベントや健康教育等での啓発を強化する。	・民児協、関係機関、関係団体等の会議や健康教育等にて啓発。 ・秋保地区町内会回覧板にて周知。		太白区	秋総保健福祉課	
(2) 事業所や被用者保険の医療保険者等との連携強化により、生活習慣病に関する情報を発信する	①各団体や事業所と連携した健康教育	消防団や組合等様々な団体等と連携して、健康教育を行う。 企業や組合等様々な団体等と連携して、健康教育を行う。	・企業や、商業施設などへの健康教育を5回開催し108人が参加した。 ・商業施設（180人）でウォーキングクイズラリーを実施した。 ・対面式による出前講座を10回開催し延234人が参加した。 ・オンラインによる出前講座を3回開催し延80人が参加した。		各区	家庭健康課 保健福祉課	
	②衛生課と連携した健康教育	衛生課主催の衛生講習会への参加者を対象にした健康教育の実施。	・5回開催 158名参加。 実施できなかった場合は組合加入店舗に、市民健診の啓発ポスターや健康づくり啓発パンフレット等を送付した。		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター	
	③健康づくり情報の発信	定期的に、事業所へ健康に関する情報を発信する。店舗等は、来店した客への情報発信もできる。	・タクシー会社（区内の事業に賛同する会社）定期的に健康づくり情報を提供：5社 年12回 ・理美容店（区内協力店）定期的に健康づくり情報を提供：58店舗 年12回 ・事業所(区内協力事業所)定期的に健康づくり情報を提供：10社（7月末まで2社） 年12回 ・自動車学校 4か所 年12回		○	宮城野区	家庭健康課
(3) 歩きやすい、運動しやすい環境づくりを行い、身体活動量の増加を促す	①トワイライト・パス	夕方5時以降のトレーニング室、プール、軽運動場の利用定期券を発行し、仕事帰り等にもスポーツができる環境作り。	・利用者 延141,609人（令和5年3月末現在）		○	文化観光局	スポーツ振興課
	②マイタウンスポーツ活動の推進	地域スポーツ活動の充実を図り、市民が気軽にスポーツに親しめる環境づくりに取り組む。 （10/4（日）にスポーツイベントとして、市内スポーツ施設の無料開放や区毎にスポーツレクリエーションまつりを開催予定）	・10/10（月）にスポーツイベントとして、市内スポーツ施設の無料開放や区毎にスポーツレクリエーションまつりを開催し7,705人が参加した。		○	文化観光局	スポーツ振興課
	③市民センターでの講座	各市民センターにおいて実施する健康維持・健康増進に関する講話や実践を通して、自分自身の健康づくりへの興味・関心を深め、実践していくきっかけ、実践等を学ぶ講座を開催する。	市民センター54館で73事業を行い、延べ20,078人が参加した。		教育局	生涯学習支援センター	

		④仙台市まちなか歩数表示補助事業	市民の健康の増進を図るため、地域団体や市民活動団体等が、歩くことの意識付けを行う啓発表示設置経費に対して補助する事業。	・3団体へ補助金交付。 (八木山まちづくりプロジェクト、八木山地区老人クラブ連合会、原町地区連合町内会)	○	健康福祉局	健康政策課
		⑤仙台市ウォーキングイベント補助事業	地域団体や市民活動団体等が、ウォーキングイベントを実施する経費に対して補助する事業。	・1団体へ補助金交付(みちのくノルディックウォーキングネットワーク)		健康福祉局	健康政策課
		⑥歩こう動こう脱メタボプロジェクト	健康に関心が低い層を中心に、健康づくりに対する認識を高め、日常的に歩くことを定着させることを目的としたイベントを開催する。	・プロポーザルにて事業者選定、業務委託にて実施。 ウォーキングキャンペーン(スタンブラリー) 延べ参加者数1,007名、実参加者数388名。			
		⑦ウォーキングマップの作成	多種のマップを作成し、ホームページからダウンロードして活用できる。ウォーキングマップの新規コース作成と改編および増刷。	・ウォーキングマップの改編および増刷。 (増刷: 定禅寺通～宮町～北四番丁周辺、定禅寺通～西公園周辺) ・マップを活用したイベントに加え、関係機関と連携したウォーキングイベントを各地域で開催した(9回 238人)	○	仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
		⑧ウォーキングイベント	日常的に取り組みやすいウォーキングの正しい知識と技術を学ぶ機会を設けることで運動習慣の獲得につながる。	・みやぎの青空ストレッチ&ウォーキング(榴岡公園) 2回 86人 ・若林区の学区民ウォーキングイベントと共催し実施。(約200名)		宮城野区 若林区	家庭健康課
		⑨自転車を活用した健康づくり機会創出や啓発の実施	誰もが安心して自転車を利用できるよう、県警や関係団体等と自転車マナーに関する周知・啓発を実施する。	街頭啓発や各種交通安全イベント等において、自転車の利便性や安全利用に関する周知・啓発を行い、自転車利用に関する促進を図った。		市民局	自転車交通安全課
		⑩せんだいスマート	公共交通の利用促進を働きかける取り組み(モビリティ・マネジメント)として、川平地区を対象に市内の公共交通の利用を促すリーフレットを配布するほか、路線バス沿線の地域住民を対象にワークショップを行い、公共交通利用促進の機運を高める取り組みを実施する。	・転入者に対し、せんだいスマートリーフレットの配布(23,000部) ・鶴ヶ谷、川平地区の地域住民を対象に、公共交通利用を促す情報提供ツールの配布を行ったほか、公共交通をはじめとした乗り物のメリット・デメリットを遊びながら学ぶことができる交通すごろくを鶴ヶ谷西児童館で行った。また、地域の代表である町内会やPTAとの意見交換を行った。	○	都市整備局	公共交通推進課
		⑪ストック活用型都市再生推進事業(リノベーションまちづくり)	にぎわい創出や回遊性の向上を図るため、都心のスモールエリアや地下鉄沿線のエリア及びその周辺エリアにおいて、賑わいづくりに資する公共空間利活用事業が日常的に実施できるよう支援する。	【公共空間利活用イベント】 ・GREEN LOOP SENDAI : 定禅寺通・肴町公園(4月・10月) ・立町たちのみ : 定禅寺通(6月・8月)	○	都市整備局	都心まちづくり課
		⑫まち再生・まち育て活動支援事業	都心の持続的な発展を目指し、地域の賑わいを創出するため、地元を中心としたエリアマネジメントの組織構築や体制強化を支援するとともに、公共空間におけるイベント開催や、質の高い空間を作るための維持管理活動を支援する。	【仙台駅東まちづくり協議会】 ・your Kitchen: 宮城野通(R2.6～継続) ・akippa駐車場として暫定利用: 駅東7号公園予定地(R3.4～継続) ・楽天ベンチ設置: 宮城野通(R3.4～継続) ・榴岡公園社会実験: 榴岡公園(R3.9～継続) 【青葉通まちづくり協議会】 ・青葉通の地下通路・歩道等の利活用社会実験: 青葉通(R4.10 2日間) 【肴町公園周辺エリアまちづくり協議会】 ・肴町公園社会実験: 肴町公園(R4.1～R5.3) ・晩翠通におけるベンチ設置: 晩翠通(R3.4～R5.3)	○	都市整備局	都心まちづくり課
		⑬市民のみどりに関する活動への参加の推進	緑の活動団体認定制度 市認定「緑の活動団体」が行う、緑の保全・創出・普及活動 (自然観察会、森林散策等のイベント)への市民参加。 コミュニティガーデニング事業 (花壇づくり助成、花いっぱいまちづくり助成、ポケットパーク推進事業)	・緑の活動団体認定制度 市認定「緑の活動団体」が行う、緑の保全・創出・普及活動(自然観察会、森林散策等のイベント)への市民参加。 企画1回 開催1回 6人参加 ・コミュニティガーデニング事業 花壇づくり助成 274団体 花いっぱいまちづくり助成 6団体 ポケットパーク推進事業 6カ所	○	建設局	百年の杜推進課
		⑭仙台市スポーツ推進計画2022-2031の推進 ⇒「いいね!スポーツ」せんだいアクティブライフスタイル推進事業	・市HP、市政だより、SNS、テレビ等の媒体を使って、「アクティブライフスタイル推進」の啓発を行う。 ・20～40代の女性を対象に、ウォーキング・ランニング教室を中心とした運動プログラムを実施し、運動・スポーツ習慣化のきっかけづくりを行う。	・「アクティブライフスタイル推進」の啓発 ウォーキング・ランニング教室等 開催日: 8/27, 9/3, 10/5, 11/12, 1/14 会場: khbぐりりホール、仙台市陸上競技場ほか 協力: khb、スーパースポーツセゾあすと長町店、東北大学、東北楽天ゴールデンイーグルス、ミズノ、みやぎ生協、株明治、㈱ユーメディア、ながまちマチキチ 参加者数: 延べ161名(女性対象) アプリ活用: ウォーキングアプリを活用し、日々の歩数を計測		文化観光局	スポーツ振興課
		⑮地下鉄駅階段への消費エネルギー量表示	地下鉄駅構内(仙台駅、勾当台公園駅等)の階段に、階段を昇った時に消費するエネルギー量を表示し、地下鉄利用者の健康づくり・体力づくりに活用してもらう。	・地下鉄駅構内(仙台駅、勾当台公園駅等)の階段に、階段を昇った時に消費するエネルギー量を表示。	○	交通局	営業課
		⑯障害者スポーツ教室開催事業	障害のある方々に対して、各種のスポーツ教室を開催し、健康の増進と障害者スポーツの普及を図る。	・障害者スポーツ教室 28回開催(うち5回中止)、延403人参加 ・ウエルフェアスポーツ2022 114人参加		健康福祉局	障害企画課
(4)	健康づくりに取り組む事業所への支援を強化する	①わかりやすい指導教材の作成	生活習慣病予防に関する教材を作成し活用をすすめる。 (新入社員の生活習慣病予防講座、メタボリックシンドローム予防教室、健診データの情報提供等)	・他課事業や地域包括支援センターへの統計分析の情報共有。 生活習慣病予防に関する教材を7分野作成し活用をすすめた(各分野ごとのミニ講話の健康教育のパッケージ化) ・新入社員の生活習慣病予防講座テキスト 1種作成。 ・ヘルスアップセミナーテキスト 12種作成。		若林区	家庭健康課
(5)	健康診査結果でリスクのある人の重症化予防のための取り組みを強化する	①基礎健診受診者への事後指導 ②国民健康保険特定保健指導	健診結果にて、生活習慣改善の必要性が高いと判定された方に保健指導を実施する。 特定健診の結果階層化により積極的支援及び動機付け支援と判定された方へ保健指導を実施する。	・対象者301人に対し電話や文書による受診勧奨および指導の実施。 ・特定保健指導 738人(動機付け支援 580人、積極的支援158人)		各区	家庭健康課
		③生活習慣病重症化予防対策	健診の結果、要医療と判定されながら治療していない者に対して、通知文による受診勧奨を実施する。さらに、通知後も未受診の者には電話や訪問等で受診勧奨及び保健指導を実施する。	【特定健診(検査値高値者への受診勧奨事業)】 ・対象者1,676人へ受診勧奨通知を送付(中性脂肪、腎機能該当491人は医療機関受診確認票を同封、LDLコレステロール該当者1,185人は通知のみ) ・中性脂肪、腎機能該当者362人より、医療機関受診確認票の返信あり(返信率73.7%) ・中性脂肪、腎機能該当者で受診確認ができなかった231人について、保健年金課で電話による受診勧奨(保健指導)を実施 ・対象者36人へ受診勧奨の通知文及び受診状況確認票を送付。 ・アンケート未返信者等の要確認者に対し電話にて受診勧奨及び保健指導を実施。		健康福祉局	保険年金課
			基礎健診の結果、要医療と判定されながら治療していない者に対して、電話や通知文等で受診勧奨をし、リスクが高いものに対しては訪問して保健指導を実施する。			各区	家庭健康課 保健福祉課

		④糖尿病性腎症重症化予防事業	特定健診の結果、A.糖尿病性腎症が心配される医療機関未受診者及びB.治療中断者に対して、通知文による受診勧奨を実施する。さらに、通知後も未受診者には電話や訪問等で受診勧奨及び保健指導を実施する。	<p>【A.糖尿病性腎症】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険年金課より対象者1,977人へ受診勧奨通知と医療機関受診確認票を送付。</li> <li>・1,252人より医療機関受診確認票の返信あり（返信率63.3%）</li> <li>・受診確認ができなかった928人について、各区・総合支所で電話や訪問（面談）等による受診勧奨（保健指導）を実施。</li> </ul> <p>【B.治療中断者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険年金課より対象者207人へ受診勧奨通知を送付。187人に電話または訪問による受診勧奨（保健指導）を実施。</li> <li>・対象者207人のうち3年以上未治療の対象者29人に対しては、受診状況確認票も送付。</li> <li>・内6人から確認票の返信があり（返信率20.7%）、状況確認のできない19人に訪問を実施。</li> </ul>		健康福祉局 各区	保険年金課 家庭健康課 保健福祉課
			従事職員向けの医師講話および事例検討会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討会 従事職員向けの医師講話及び事例検討会を年1回実施 18人参加</li> <li>・保健指導研修会（動機付け面接） 従事職員向けの講話・ロールプレイを年1回実施 12人参加</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課
(6)	壮年期のその他の生活習慣病発症予防	①障害者の健康づくりに関する事業の調査	障害者の健康づくりに関する各機関の取り組み状況を把握し、課題の共有を行い、今後の事業展開に活かす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区ネットワーク会議において地域情報の収集を行い、ネットワークの構築に努めた。</li> </ul>		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
		②健康づくり講座の開催	働き盛りの世代の肥満や運動不足などの生活習慣の改善を促すことを目的とした講座の開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入社員の生活習慣病予防講座：1回 17人</li> <li>・ヘルスアップセミナー（一般）：13回 167人</li> <li>・ヘルスアップセミナー（団体）：2回 26人</li> <li>・栄養講座 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止</li> </ul>		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
			多職種による健康相談や、疾患や健康課題に合わせた講座の開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あおば健康づくり講座：開催回数4回 延39人参加</li> <li>①「時短！カンタン！野菜たっぷりレシピ」（対象：1歳から未就学児の保護者）：5人参加</li> <li>②「ウォーキングで街めぐり～四ツ谷水編～」（対象：40～69歳）：7人参加</li> <li>③「女性の健康と骨粗鬆症予防～チェアピラティスで健康づくり～」（対象：30～50歳代の女性）：12人参加</li> <li>④「血糖値が気になる方に！今日からできる簡単運動」（対象：40～69歳）：15人参加</li> </ul>		青葉区	家庭健康課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>健康生活講座 計5回 実人員 33人 延人員 72人</li> <li>①講話「高血圧を悪化させないためにまず知ってほしいこと」24名参加</li> <li>②講話「自分に合った運動と食事を知ろう」17名参加</li> <li>③講話「はじまっていますか？オーラルフレイル」12名参加</li> <li>④講話「あなたの心と体をつなぐヨガ体験」14名参加</li> <li>⑤講話「コツコツがんばる骨美人な生活のコツ」5名参加</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり講座を年間3回実施（6月、7月、9月）。新型コロナウイルスの感染対策として、会場とオンラインのハイブリッド形式で実施。【参加者】6月：会場6名、オンライン1名、7月：会場3名、オンライン0名、9月：会場13名、オンライン5名。</li> <li>・生活習慣改善相談 29人</li> <li>・骨粗しょう症予防セミナーは新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施できず、個別相談で対応</li> <li>・健康づくり講座（糖尿病予防講座）を実施し、544人へ通知し延べ23人の参加があった。</li> <li>・健康相談 61件</li> <li>・健康づくり相談12回 参加者20名</li> <li>・健康づくり講話6回 延63名（うちオンライン9名）Webexを活用したオンライン同時配信を実施。</li> </ul>		若林区	家庭健康課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルスプロモーション啓発セミナー：2回 87人</li> </ul>		太白区	家庭健康課
						太白区	秋総保健福祉課
		③生活習慣病講演会の開催	生活習慣病の病態や予防法についての講演会を開催する。			泉区	家庭健康課
		④地域の生活習慣病予防事業	地域の特徴や課題をふまえ、糖尿病予防及び重症化予防についての正しい知識を地域の関係機関の連携により周知啓発する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保データベースと地域情報ファイルを活用して作成した地区情報ファイルをもとに、地域包括支援センター等と情報交換を行った。</li> </ul>		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
		⑤幼稚園や児童館、小中学校との連携	父兄や児童を対象にした健康教育の実施や、ライフステージの特徴に合わせた情報提供。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木町通市民センターと共催で、小学校低学年を対象とした運動講座 親子3組8人参加。</li> <li>・運動メニュー等の実施内容をホームページに掲載し啓発。</li> <li>・児童館や市民センターでの健康教育等で啓発チラシの配布。</li> <li>・小学校での防煙教育や学校保健委員会の参加を通して情報交換を実施。</li> <li>・市民センターや児童センター等の場を活用し、健康課題に合わせたパネル展示を実施。</li> </ul>		青葉区	家庭健康課
			児童に対し、食生活、歯と口、防煙をパッケージ化した人形劇のDVDを作成し、出前健康講座を児童館と連携して実施。参加児童に配付した保護者向けリーフレットにより、保護者に対しての啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館3か所、1保育所、3学校、計906人へ健康教育を実施し、保護者向けパンフレットを配付。</li> </ul>		泉区	家庭健康課
		⑥生活習慣病予防イベント	体力測定や血管年齢測定等の体験型のイベントを行い、生活習慣病についての知識を深め、自身の生活習慣を振り返る機会とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点より実施を見合わせた。</li> <li>・六郷地区健康づくり事業内において、尿中ナトリウム比測定会を6回実施。（計131名）</li> <li>・いきいき六郷運動教室における体力測定会を1回実施。（計16名）</li> <li>・まつりだ秋保 1回</li> <li>・イベントでの健康づくり啓発 5回 1,215人</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
						仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
			地域住民へ健康づくり等に関する知識の普及・啓発。健康チェックや健康クイズラリー、子供の健康クイズを通し普及・啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩切市民まつりにて「健康づくりコーナー」実施 313人参加。</li> <li>・パネル展示・健康クイズ・健康相談を通して健康づくりに関する知識の普及啓発を行った。</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課
			地域のイベントにおいて体験型ブースを設置、生活習慣病についての知識を深め、自身の生活習慣を振り返る機会とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いずみ青空ストレッチ&amp;ウォーキング5回 参加者延べ144名</li> </ul>		泉区	家庭健康課
		⑦健康づくり支援プラン事業	一人一人の健康づくりや介護予防の目的に合わせた健康づくり処方をもとに、健康づくり応援プランを作成し、継続実施を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合コース 0人</li> <li>・簡易コース 77人（障害者30人、高齢者12人、一般35人）</li> <li>・身体活動コース 121人（障害者78人、高齢者33人、一般10人）</li> <li>・食生活コース 1人（障害者0人、高齢者1人、一般0人）</li> <li>・支援プラントレーニング 延3,406人（障害者2,484人、高齢者701人、一般221人）</li> <li>・1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月フォロー 236人</li> <li>・生活習慣病重症化合併症予防事業 3回 55人</li> </ul>		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター

		⑧障害者健康増進事業	障害者の健康増進のための運動教室の実施、および情報収集や発信、支援者や指導員の育成を実施し、専門的な健康づくり支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点教室（個人） 135回 延1,856人</li> <li>・地域拠点教室（団体） 7団体 20回 延264人</li> <li>・地域拠点教室（オンライン） 16団体 15回 延1,085人</li> <li>・支援学校対象教室 12回 延427人参加</li> <li>・各区障害者自立支援協議会等への参加 5区 62回</li> <li>・情報収集やネットワークづくり</li> <li>・地域、専門機関と連携した個別支援や事業展開 17回 158人</li> </ul>		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
		⑨健康づくり相談	自分の健康状態にあった生活習慣改善により生活習慣病を予防し、健康の自己管理に役立てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7回開催 随時相談11回実施 実21人 延21人参加。</li> <li>・12回開催 参加者20名。</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課
						泉区	家庭健康課

### 【3】高齢期の健康を支えるための取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課	
(1) 高齢期の健康づくりに関する情報を発信する	①地域のサロン等への支援	健康情報の提供や健康教育の実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康教育8回 実254人参加（コロナフレイル・生活習慣病予防等）</li> <li>・運動教室参加者を対象に健康講話 90回 延780人</li> <li>・町内会、復興公営住宅等サロンでの健康教育 延504人参加。</li> <li>・3団体 各1回 計63人参加。</li> <li>・健康教育の依頼を随時受け付け、実施。</li> <li>・感染症対策のため活動休止していた運動グループに対し、屋外でできるウォーキングやストレッチ等の機会を提供した。</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課	
	②わかりやすい指導教材の作成	健康づくり、介護予防啓発のための実践プログラム開発、ツール作成を行い、地域で活動するサポーターや市民へ向けて普及啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイル予防啓発のための実践プログラム開発として、リーフレット作成を行い、5,000枚増刷した。</li> <li>・介護予防自主グループ支援事業において、サポーターが活用できるフレイル予防啓発のための資料とフレイルクイズを作成した。</li> <li>・「耳の健康（ヒアリングフレイル）」を啓発する「おトク通信」を作成、配布した。</li> </ul>		若林区 太白区 泉区	家庭健康課 家庭健康課 家庭健康課	
(2) 高齢者が健康づくりに取り組むための環境整備を行う	①元気はつらつチャレンジ・カード	65歳以上の方が対象。施設利用ごとにポイントを貯めて、それに応じた特典を受けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カード発行数 2,977枚</li> <li>・表彰者数：シルバー賞 170人、ゴールデン賞 198人、100回達成 211人、はつらつ賞達成者 651人</li> </ul>		文化観光局	スポーツ振興課	
	②介護予防自主グループ支援、介護予防サポーター養成講座	地域において主体的・継続的に運動に取り組むことができる介護予防自主グループの育成とそれを担う介護予防運動サポーターの養成、質の向上のためのスキルアップ研修を行う。また、自主グループ活動が継続するための後方支援を行う。また、地域において主体的・継続的に運動に取り組むことができる介護予防サポーターの養成講座を開催する。（新規サポーター養成研修、追加サポーター養成研修、スキルアップ研修、合同スキルアップ研修、活動継続のための支援、社の都の体操シリーズの普及啓発体験会、社の都の体操シリーズの普及）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規サポーター養成研修 27回 延119人参加</li> <li>・立ち上げ後の確認支援 2回 延13人参加</li> <li>・追加サポーター養成研修 30回 延260人参加</li> <li>・スキルアップ研修 39回 延779人参加</li> <li>・活動継続のための訪問支援 5回 延49人参加</li> <li>・介護予防自主グループ数（令和4年度末）235団体</li> <li>・公園に設置された健康遊具の安全な使用法を普及啓発する目的で、社の都の体操シリーズ「社の都の健康ゆうぐ」リーフレット作成</li> <li>・社の都の体操シリーズの普及啓発体験会 12回延1,350人</li> <li>・社の都の体操シリーズの普及啓発DVD、CDの提供 体操シリーズDVD：23枚、社の都のおトク体操CD：28枚</li> <li>・リーフレットの提供 きほん体操：1,789枚、おトク体操：500枚、おトク体操2：308枚、社の都の体操シリーズ紹介リーフレット50枚</li> </ul>	○	健康福祉局 各区 仙台市健康福祉事業団	地域包括ケア推進課 障害高齢課 保健福祉課 仙台市健康増進センター	
	③シニア世代向け健康づくり講座	多様な健康状態の高齢の方が地域で継続して参加できる運動を中心とした通いの場の創設を目的に、介護予防運動サポーターなしでも自主的に継続できるグループの育成のための講座を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3地域で講座実施 25回</li> <li>・講座終了後3地域で自主的に活動を継続</li> <li>・育成後の活動継続支援 4回</li> </ul>		○	健康福祉局 各区	地域包括ケア推進課 障害高齢課 保健福祉課
	④地域のサロン等への支援	地域における介護予防の取組を強化するために、リハビリテーション専門職等を通いの場等に派遣し、専門的な視点から健康づくりに関する技術的な助言を行う。	健康づくりに応援事業（通いの場へのリハ専門職の派遣）：45団体 地域活動活性化支援事業（新型コロナウイルス感染症で停滞した地域の活性化を図るための健康運動指導士等の派遣）：31団体		○	健康福祉局	地域包括ケア推進課
		地域における介護予防の取組を強化するために、地域でフレイルチェックを行うサポーターやトレーナーを養成し、通いの場等において総合的なフレイルチェックの実施	2地域（3包括）でフレイルサポーター養成研修実施 延4回実施 サポーター実33人 延66人 フレイルトレーナー養成研修 延2回実施 トレーナー実3人 延6人 養成研修後の練習の場 延4回実施 サポーター延55人 トレーナー12人 フレイルチェックの実施 延2回実施 サポーター延31人 トレーナー延6人 参加者31人		○	健康福祉局	地域包括ケア推進課
	健康情報の提供や健康教育の実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のサロン（被災者交流自主グループや復興公営住宅等のサロン含む）での健康教育を実施 62回 延653人参加</li> </ul>		○	青葉区 若林区 太白区	家庭健康課 秋総保健福祉課	
	⑤被災者向け介護予防・コミュニティ形成事業	被災による生活環境の変化やストレスによる生活不活発病・閉じこもり予防のため、運動を切り口としたサロンを開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興公営住宅5か所、防災集団移転地区2か所、浸水地域2か所の計9か所で、町内会や地域包括支援センター等と協働で運動教室を実施 90回 延780人参加</li> <li>・男性の孤立予防を目的とした交流支援（男の手習い教室）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での実施は全面中止とした。</li> <li>・運動グループ（かんたん体操）の自主的運営の支援</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動休止。いずれも青空ストレッチ&amp;ウォーキングを案内。</li> </ul>		○	宮城野区 泉区	家庭健康課 家庭健康課

	⑥高齢者健康づくり運動教室	介護予防を推進するために、高齢者を対象にした教室の開催。	・元気高齢者、後期高齢者等を対象に、シルバーセンター、健康増進センター等を会場に高齢者運動教室を開催（シルバーセンター・健康増進センター合算） ・元気あつぷ運動教室（満65歳以上の方）：320回 延6,694人 ・はつらつ運動教室（満80歳以上の方）：160回 延2,329人 ・いきいき脳活健康教室（認知機能の低下予防に興味がある満65歳の方）：49回 延348人 ・オンラインいきいき脳活健康モデル教室（スマートフォン操作のサポーター）：5回 延45人 ・シニアステップアップ運動教室（概ね60歳以上）：160回 延3,662人		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
	⑦CareTech（ケアテック）推進事業	仙台フィンランド健康福祉センターのネットワークを基に、ITを活用した高齢者向け福祉機器（ケアテック）の開発や実証、導入支援の取組。	・ニーズリサーチ事業：セミナーを1回開催し、27名参加。3社に介護現場でのニーズリサーチを委託し報告書を提出。 ・製品・サービス開発委託：2社がCareTech製品を開発し納品。 ・IT導入定着支援事業：県内介護事業者（5施設）による見守りICTに関する意見交換会を実施し、5社参加。3施設でのコンサルティングを実施。	○	経済局	産業振興課

#### 【4】その他健康的な生活習慣を形成するための取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) その他健康的な生活習慣を形成するための取り組み	①呼吸器の病気や障害のある方の健康づくり	呼吸器疾患特有の障害特性により、生活のしづらさにつながらないよう、同疾患のある方が健康維持や生活障害軽減のため、早期から呼吸リハビリテーションに取り組みめるよう、環境整備や仕組みづくりを進める。	・呼吸らくらくレクリエーションサークル 37回 延べ204人 ・呼吸健康教室を春、秋教室ともに開催した。参加者：春 延べ63名・秋 延べ57名 ・呼吸リハビリテーション支援者研修会を開催した。参加者：28名		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
	②多様な手法を活用した情報の発信	健康課題や各種月間・週間に合わせて、パネル展・庁内放送・区役所1階ディスプレイ表示等を活用した効果的な発信。	・区役所や市民センターでのパネル展やリーフレット配布。 ・情報コーナーやデジタルサイネージ等を使用した啓発。 ・ホームページやFacebook、庁内放送を利用した啓発。 ・商業施設、市民センター、図書館での啓発。 ・関係機関との会議での啓発。 ・市民センターと協働で啓発資料を作成し、市民センターホームページへの啓発や館内配布。		各区	家庭健康課 保健福祉課
	③未就学児の親子への健康教育	健康づくりへの関心を高める機会とする。	・児童館、子育て支援センター等5か所にて、乳幼児の口腔ケア・離乳食についての健康教育を実施。（乳幼児保護者計26人参加） ・未就学児の保護者向けに、常備菜レシピ集を活用した講座を3回実施。うち2回は市民センター、児童館と共催で実施した。（未就学児保護者計14人参加）		青葉区	家庭健康課
	④常備菜レシピ啓発事業	バランスの良い食習慣づくりをねらい、市民協働で作成した「常備菜レシピ集」を活用した健康教育や啓発活動を実施する。	・常備菜レシピ集を活用した講座を3回実施。うち2回は市民センター、児童館と共催で実施した。（未就学児保護者計14人参加） ・健康づくり情報コーナーにてレシピカードを配布。（274枚） ・母親教室にて常備菜レシピ集を配付、紹介。（参加者計57人） ・健康教育やイベント、地域保健活動の際にレシピ集（144部）や啓発チラシ（89枚）を配布。 ・食育情報交換会の案内に啓発チラシを同封。（区内保育所等59か所） ・食育月間に常備菜レシピのポスターを送付。（区内児童館、のびすく、市立図書館等22か所） ・区内専門学校23校に送付したニュースレターに、常備菜レシピの記事を掲載。		青葉区	家庭健康課
	⑤HealthTech（ヘルステック）推進事業	ヘルスケア分野において、市内IT企業や関係組織との協業により、ITやその他技術を活用し、ヘルスケアの新製品・サービス開発を行う「ヘルステック」産業の振興と人材育成の取組。	・ヘルスケア分野において、市内IT企業や関係組織との協業により、ITやその他技術を活用し、ヘルスケアの新製品・サービス開発を行う「ヘルステック」産業の振興と人材育成を実施。スマートフォンアプリを用いた健康習慣継続およびフレイル予防等について市民が参加する実証を行った。	○	経済局	産業振興課
	⑥市民協働による健康づくりイベントの開催	地域住民が実行委員となり、健康づくりイベント「健康のつどい」を企画・開催する。	・イベント中止。		太白区	秋総保健福祉課
	⑦リラックス方法の普及啓発	休養のためのリラックス実践法として、漸進的筋弛緩法を普及啓発する。	・リラックス実践法としての筋弛緩法を「ゆるり体操」を高齢者運動教室や介護予防サポータースキルアップ研修で取り上げ、普及啓発した。		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
	⑧新型コロナウイルス感染症における健康二次被害予防啓発	区民が新型コロナによる健康二次被害を理解し、感染症予防と健康二次被害予防の両面のセルフケア及びコミュニティ活動ができるよう支援する。	・ウィズコロナ・ポストコロナにおける地域活動リーフレットの作成・配布 区内19か所 920部 ・健康二次被害リーフレットの配布 1,897部 ・健康教育等 6か所 延138名 ・地域活動再開支援 1地区		宮城野区	家庭健康課
	⑨防災訓練を活用した健康づくり	スムーズな避難行動がとれる体力・健康づくりの啓発とコミュニティ醸成・交流の機会の創出を目的に、防災訓練の場を活用した健康教育を実施する。	防災集団移転地区と浸水地域の町内会計2か所（田子西三丁目・南蒲生）の防災訓練に協力し、地域の介護事業者と共に健康教育を実施した（参加者延192名）。		宮城野区	家庭健康課
	⑩宅配講座	地域の団体などと協力し宅配講座にて健康教育を実施する。	・児童館、町内会などへの宅配講座（9回 延98人）		若林区	家庭健康課

【重点分野2】気付く、つながる、支える心の健康づくり

【1】悩みや不安の解消

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 心の健康に関する情報発信を強化する	①心に関する相談窓口等の周知	地区社会福祉協議会の役員や福祉委員を対象にストレスやうつについての研修を行い、つながり支えあえる地域づくりに取り組む。	・こころの健康づくり講演会「ひきこもりを身近な問題として考える～8050問題の観点から～」の実施：18名参加 ・主に復興公営住宅入居者を対象としたヘルスアップ通信(臨時号年2回)等の配布。(総数 2,240部)	○	太白区	秋総保健福祉課
	②相談窓口・相談体制の整備、心の相談窓口等の紹介と紹介資料の設置	復興公営住宅における相談窓口開催や相談体制を整備する。心の相談窓口等の紹介と紹介資料の設置箇所を増やす。		○	若林区	家庭健康課
	③自殺対策の総合的な取り組み	ポスターやチラシ等啓発媒体やホームページを活用し、市民や関係者向けに、相談窓口の周知や相談希求行動の促し、ゲートキーパーの役割周知や意識付けを行う。	・自殺予防週間に合わせたポスターの作成と配布(370ヶ所、468枚) ・相談窓口の周知のためのチラシの作成と配布(388ヶ所、6,870枚) ・ホームページを利用した相談窓口の周知	○	健康福祉局	精神保健福祉総合センター
	④学校における取り組み	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの効果的な活用などについて啓発を図る。	・スクールカウンセラーの相談件数は仙台市立小、中、高、特支学校の合計で21,748件。情報交換や心理教育等の活動を含めると60,663件。 スクールソーシャルワーカーは8名体制で、訪問回数は2,005回、電話が3,049回。		教育局	教育相談課
	⑤思春期問題研修講座.思春期保健教育	思春期の事例に携わる教職員や関係機関職員を対象に、思春期精神保健に関する基本的な知識を提供する。	・日 時：令和5年1月17日(水) オンライン研修 テーマ：「“問題行動”の背景にある思春期の心理 - その理解と対応 -」 講 師：駒木野病院 精神科医 笠原 麻里 氏 参加者：145名		健康福祉局	精神保健福祉総合センター
		思春期の男女及びその保護者を対象として、思春期健康教育を行い、新進の健康やその発達について正しい知識の普及啓発を行う。	・小学校5校(延378名)、中学校1校(延98名)、高校1校(延368名)で実施。講話に対する生徒の反応は良く、アンケートにおいても命の大切さや子育ての大切さを実感した内容のものが多くみられる。		若林区	家庭健康課
			・開催回数11回(4校、計488人) ・児童自立支援施設 「人と自分への思いやり」 中学生12人 「性感染症予防、デートDV、相談窓口見学(家庭健康課他)」小中学生12人 ・「望ましい男女交際について」 中学2年生 36人 ・「性感染症について」 中学3年生 34人 ・「思春期の体と心」 中学1年生33人 ・「生と性の学習会～いのちの誕生～」 中学1年生137人、特別支援5人 ・「育ちゆく体とわたし」小学生4年生22人 ・「生命の誕生」35人 ・性感染症について 中学3年生130人 ・命の安全表育 小学2年生32人		太白区	家庭健康課
	⑥いのちの大切さを伝える取り組み	教育局健康教育課と連携し、市立中学校・高校において宮城県助産師会が思春期健康教育を実施する。	健康教育 16校・2,276人 (中学校、高校等)		子供未来局 宮城野区 若林区 太白区 泉区	子供家庭保健課 家庭健康課
		子どものこころの相談の開催	・12回(うち高砂1回)、相談延べ23人		宮城野区	家庭健康課
		転入者の多い地域で子育て交流会を開催する。	・開催形態を屋外に変更し、ウエルカム広場ミニ(原町・宮城野地区)を2回開催。保護者延68名、乳幼児延77名参加。		宮城野区	家庭健康課
	子育て支援者のネットワークづくりを推進する。(浸水地域の高砂地区含む)	・子育て支援者交流会(ハイブリッド形式)：1回、62名参加 ・虐待防止ネットワーク会議：5回 参加者149名 (うち岩切1回21名)		宮城野区	家庭健康課	
	仙台市立小中学校において、いのちを大切に教育の取組を推進する。また、教員向けに研修会を行い、意識付けを図る。	・各学校において、道徳科や特別活動などの年間指導計画にいのちを大切に教育が位置付けられるとともに、「仙台旅命と絆プログラム」を活用した授業実践事例集を配信し、取組を推進した。 ・全市立学校を対象とした命を大切に教育の必要性及び推進の留意点についての研修会を1回実施した。		教育局	教育指導課	
(2) 従業員数の少ない事業所が利用できる支援機関を周知・啓発する	①働き盛り世代に届く情報の発信	地域・職域と連携し、相談窓口一覧等を記載した啓発リーフレットや啓発グッズ等を活用し、働き盛り世代に向けた情報発信を行う。生活習慣病予防事業や健康教育の場を活用して啓発を行う。	<再掲>重点1【2】(2)③> ・タクシー会社(区内の事業に賛同する会社) 定期的に健康づくり情報を提供：5社 年12回 ・理美容店(区内協力店) 定期的に健康づくり情報を提供：58店舗 年12回 ・事業所(区内協力事業所) 定期的に健康づくり情報を提供：10社(7月末まで2社) 年12回 ・自動車学校 4か所 年12回 ・新型コロナウイルス感染拡大予防のため、衛生講習会が開催されなかったため、こころの健康に関するリーフレットを送付。 ・1事業所24名を対象にゲートキーパー養成研修を実施。	○	宮城野区	家庭健康課
		地域・職域と連携し、相談窓口一覧等を記載した啓発リーフレットや啓発グッズ等を活用し、働き盛り世代に向けた情報発信を行う。既存の事業等と連動させて実施することで、参加者にとってより生活に密着した啓発を図る。	・健康教育：コロナ禍でも実施している既存事業等(例：父親教室、産後交流会、介護予防自主グループサポート・スキルアップ研修、精神保健福祉家族教室等)において、こころの健康に関する健康教育を実施した。 ・こころのケアをいまいき市民健康プランにかかる啓発の年間重点事項に設定し、各健康教育等にてこころの健康に関する啓発媒体を配布した。 ・自殺予防週間：当課窓口前の啓発コーナーにて、こころの健康に関するポスター掲示、当該リーフレットおよび啓発媒体を設置。 ・自殺対策強化月間：広瀬図書館との協働により、図書館内にこころの健康に関する特設ブースを開設し、関連図書および相談先一覧等のチラシを設置。	○	太白区	家庭健康課
				○	青葉区	宮城総合支所



			<ul style="list-style-type: none"> <li>心の健康づくりに関する啓発リーフレットやグッズ(ティッシュ・絆創膏・缶バッジ等)を活用し、関係機関とも連携しながら働き盛り世代に向けた啓発を行う。</li> <li>健康教育等を始めた健康増進事業やFacebook等を活用して情報発信を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心の健康づくりに関するパネル展を3月に区役所本庁舎・東庁舎、泉図書館で実施。併せて啓発リーフレットやグッズも設置した。</li> <li>3月の自殺対策強化月間では、泉図書館やハローワーク、区役所の窓口、新生児訪問等で啓発リーフレットや啓発グッズを配布し、働き盛り世代にも啓発した。</li> <li>通年、心の健康づくりに関する啓発リーフレットと啓発グッズを区役所情報コーナーへ設置。</li> <li>泉区Facebookで心の健康づくりの情報発信した。</li> </ul>	○	泉区	家庭健康課
	②職場のメンタルヘルス支援事業	企業の要請により、精神科医、臨床心理士、精神保健福祉士を派遣し、従業員への研修会を開催する。 業種別の団体との連携により、講習会等に合わせて講話や啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会への講師派遣 実施回数：4回、支援対象数：61名</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大予防のため、衛生講習会が開催されなかったため、実施できず。</li> <li>1事業所24名を対象にゲートキーパー養成研修を実施。</li> </ul>			健康福祉局	精神保健福祉総合センター
			管内の給食施設研修会や地域包括支援センター、健康づくり講話の中で、心の健康づくりやゲートキーパーについての講話を実施した。			太白区	家庭健康課
(3)	職場におけるメンタルヘルス向上を推進する	①心の相談窓口の周知・啓発	「せんだい健康づくり推進会議」と連携して、心の健康づくりに関するリーフレット等を活用し、働き盛り世代に向けた周知・啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>構成団体へ心の健康づくりに関する研修会の情報提供依頼を行った。</li> </ul>	○	健康福祉局	健康政策課

## 【2】ストレスとの付き合い方や心の病気についての正しい知識の普及・啓発

健康づくりの手法		取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1)	ストレスとの付き合い方や心の病気についての正しい知識の普及・啓発	①自殺対策の総合的な取り組み	全庁的な窓口職員、保健師等の専門職員、民生委員、地域包括支援センター、司法書士等のゲートキーパーを養成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自死対策ゲートキーパー養成研修（一般職員対象） 講話「こころの声に気づく～職員1人1人ができること」 ロールプレイ 受講者：87名（オンライン研修で実施）</li> <li>②地域自死対策研修（専門職員対象） 講話「生きる支援としての関係機関構築」 関係機関の取り組み 受講者：146名（オンデマンド配信型で実施）</li> <li>③ゲートキーパー養成研修標準テキストの活用 各区職員が、地域住民や団体に対して、ゲートキーパー養成研修に取り組みやすくなるように令和2年度に作成した標準テキストの活用を促した。また、必要時、各区と協働で研修を実施した。（活用実績：計8回、153名受講）</li> </ul>		健康福祉局	精神保健福祉総合センター
		②自殺対策連絡協議会	関係機関、関係団体等と連携しながら、本市における自殺対策の推進を図る。（自殺対策連絡協議会、自殺総合対策庁内連絡会議の開催）	<ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策連絡協議会：2回</li> <li>自殺総合対策庁内連絡会議：1回</li> </ul>		健康福祉局	障害者支援課
		③精神障害者地域社会交流促進事業	精神疾患・精神障害に対する正しい理解の普及を行い、これに基づく市民の適正な態度の醸成を促進する。 スピーカーズビューロー講演会の開催（月2回・年間20回以上） （新型コロナウイルス感染予防策を講じた上で実施予定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカーズビューロー講演会 精神障害のある当事者が自己の体験について語り、疾患に対する誤解や偏見を解消することを目的とした講演会 年間20回開催（対面、Web、オンデマンド）、聴講者672人</li> <li>機関紙発行：4回（配布箇所数延608カ所）</li> </ul>		健康福祉局	障害者支援課
		④メンタルヘルス協力者養成の取り組み	理美容師や被災者・区民への支援者などを対象に、ワンポイント講座、ステップアップ講座を開催し、自殺防止に繋げるゲートキーパーとして養成する取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育にて民生委員等地域役員に対し、心の健康づくりについてワンポイント講座を実施（6回 参加者合計138名）</li> <li>自殺対策強化月間に自死対策啓発グッズを庁内や外部機関（警察署、図書館、ハローワーク、近隣大学等）に配架。</li> <li>介護予防運動サポーター養成研修にて、ゲートキーパーについての講話を実施。</li> </ul>		宮城野区	家庭健康課
			民生児童委員等区民への支援者を対象に、ワンポイント講座、ステップアップ講座を開催し、自殺防止に繋げるゲートキーパーとして養成する取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配講座・地区民児協におけるゲートキーパー啓発：計3回実施 延べ99人参加</li> <li>地区民児協にて啓発リーフレット配布（2月）：配布部数227部</li> </ul>		若林区	家庭健康課
			既存の事業等と運動させて実施することで、住民にとってより生活に密着した心理教育およびゲートキーパー養成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートキーパー養成：父親教室や会議予防自主グループスキルアップ研修の中でゲートキーパー養成を実施した。（実施回数全6回 延参加者数64名）</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大予防のため、衛生講習会が開催されなかったため、実施できず。</li> <li>1事業所24名を対象にゲートキーパー養成研修を実施。</li> </ul>		青葉区	宮城総合支所
			地域の支援者に対し、心の健康づくりに関する情報提供。 理美容師や被災者、各種支援者などを対象に、ゲートキーパー養成研修を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大予防のため、衛生講習会が開催されなかったため、実施できず。</li> <li>1事業所24名を対象にゲートキーパー養成研修を実施。</li> </ul>		太白区	家庭健康課
		⑤自殺予防週間・自殺対策強化月間	自殺予防週間や自殺対策強化月間に合わせてパネル展や啓発グッズの配布により、こころの健康に関する情報提供と啓発を行う。また、身近な人が気づき、病気の早期発見・治療につながることを啓発する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自殺予防週間に合わせたポスターの作成と配布（370ヶ所、468枚）</li> <li>9月の自殺予防週間：デジタルサイネージに啓発資料を掲載。</li> <li>3月の自殺対策強化月間：健康づくり情報コーナーへこころの健康に関する掲示物と啓発物を設置。啓発物は115部を配布。デジタルサイネージへ啓発資料を掲載。</li> <li>児童館・サロン・保育所等の健康教育や研修会での啓発資料配布248部。</li> <li>管内復興公営住宅7カ所の掲示板へ啓発資料を掲示。</li> </ul>	○	健康福祉局	精神保健福祉総合センター
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【自殺予防週間（9月）】</li> <li>情報コーナー</li> <li>専門学校7校に対し心の健康づくりに関する啓発媒体配布（2,023部）</li> <li>既存事業の中での啓発（運動教室、各種健康教育等）</li> <li>宮城野区中央市民センターにおける健康増進普及月間パネル展</li> <li>【自殺対策強化月間（3月）】</li> <li>情報コーナー</li> <li>宮城野図書館での心の健康づくりに関する啓発・書籍の展示</li> <li>職域と連携した健康づくり（自動車学校・理美容店等）におけるリーフレットの配布（196部配布）</li> <li>浸水地域への心の健康に関する啓発資料配布（340部）</li> <li>既存事業の中での啓発（運動教室、各種健康教育等）</li> <li>【その他】</li> <li>被災者健康づくり情報誌の配布（年4回 延55カ所 延7,265部）</li> <li>健康生活講座「心と体をつなぐヨガ体験」 14名参加</li> </ul>	○	青葉区	家庭健康課	
				○	宮城野区	家庭健康課 障害高齢課	

			【パネル展示とリーフレット配布（区役所/イオンスタイル仙台卸町）】 ・自殺予防週間（9月）：配布部数445部 ・自殺対策強化月間（2～3月）：配布部数529部 ・女性の健康週間（2～3月）：配布部数462部 ・情報コーナー、区役所、秋保総合支所パネル展での啓発 ・商業施設、図書館でのパネル展の実施。 ・復興公営住宅の被災者に対し、こころの健康づくりに関するリーフレット及び啓発グッズの配付	○	若林区	家庭健康課
			・地域での支えあいをテーマに講演会を実施。9人参加。 ・職域での健康教育1回、32人参加。 ・健康教育にて民生委員等地域役員に対し、心の健康づくりについてワンポイント講座を実施（6回 参加者合計138名） ・市民向け健康生活講座の開催 「あなたの心と体をつなぐヨガ体験」（参加者14名） ※被災者支援の取り組み内にて実施。 ＜再掲＞重点【3】(1)①＞ 町内会、復興公営住宅等サロンでの健康教育 52回 延504人参加	○	太白区	家庭健康課
⑥心の健康づくり講演会、地域健康教育	講演会や講座(地域健康教育)等の開催により、ストレスへの上手な対応や心の病気に関する正しい知識の啓発を行う。		・このころの健康づくり講演会「ストレスとの上手な付き合い方～ヨガでこころも体もリラックス」を商業施設と連携し開催 9人参加 ・障害者支援事業所の利用者を対象にこころの健康の健康教育を実施 4人参加 ・管内給食施設衛生管理研修会にて、運動と心の健康をテーマに、ミニ講話「今から始める健康づくり～コロナ禍でも元気に働くために～」実演を含め啓発。参加施設：56施設、74名（オンライン含む） ・健康づくり講話「自分のからだを癒しませんか？ストレッチで心も身体もリラックス！」を開催し、14名参加。		青葉区	障害高齢課
			・管内給食施設衛生管理研修会にて、運動と心の健康をテーマに、ミニ講話「今から始める健康づくり～コロナ禍でも元気に働くために～」実演を含め啓発。参加施設：56施設、74名（オンライン含む） ・健康づくり講話「自分のからだを癒しませんか？ストレッチで心も身体もリラックス！」を開催し、14名参加。		宮城野区	家庭健康課
			・このころの健康づくり講演会「ストレスとの上手な付き合い方～ヨガでこころも体もリラックス」を商業施設と連携し開催 9人参加 ・障害者支援事業所の利用者を対象にこころの健康の健康教育を実施 4人参加 ・管内給食施設衛生管理研修会にて、運動と心の健康をテーマに、ミニ講話「今から始める健康づくり～コロナ禍でも元気に働くために～」実演を含め啓発。参加施設：56施設、74名（オンライン含む） ・健康づくり講話「自分のからだを癒しませんか？ストレッチで心も身体もリラックス！」を開催し、14名参加。		若林区	家庭健康課
			・このころの健康づくり講演会「ストレスとの上手な付き合い方～ヨガでこころも体もリラックス」を商業施設と連携し開催 9人参加 ・障害者支援事業所の利用者を対象にこころの健康の健康教育を実施 4人参加 ・管内給食施設衛生管理研修会にて、運動と心の健康をテーマに、ミニ講話「今から始める健康づくり～コロナ禍でも元気に働くために～」実演を含め啓発。参加施設：56施設、74名（オンライン含む） ・健康づくり講話「自分のからだを癒しませんか？ストレッチで心も身体もリラックス！」を開催し、14名参加。		太白区	家庭健康課
			・管内給食施設衛生管理研修会にて、運動と心の健康をテーマに、ミニ講話「今から始める健康づくり～コロナ禍でも元気に働くために～」実演を含め啓発。参加施設：56施設、74名（オンライン含む） ・健康づくり講話「自分のからだを癒しませんか？ストレッチで心も身体もリラックス！」を開催し、14名参加。		泉区	家庭健康課
⑦学生を対象とした啓発	・若年層向けのメンタルヘルスケアに関する普及啓発活動を行うボランティアサークル(はあとケアサークルYELL)の運営を行う。また、YELLメンバーと共に、大学での講義、啓発媒体の作成や作成した媒体を活用した、普及啓発活動を実施する。 ・市内専門学校や大学等に、メンタルヘルスケアに関するリーフレット等の配架を依頼し、学生向けに周知を図る。 ・各区、各総合支所等関係機関による健康教育の機会において、必要時、啓発媒体の提供・後方支援を行う。		①若年層向けの普及啓発活動の検討会 ・市内及び近隣の大学の学生をメンバーとしたボランティアサークル「はあとケアサークル YELL」で、普及啓発活動の検討を実施、開催回数：12回、参加者：23名（延66名） ・高校や大学等の授業を活用し、はあとケアサークルYELLによる、メンタルヘルスケアに関する啓発活動（計7回、受講数503名） ②大学の図書館等において、メンタルヘルスケアに関する啓発活動を実施 内容：メンタルヘルスケアに関する書籍の紹介及び啓発媒体の配とパネル展示。 ③関係機関への啓発媒体の提供・後方支援 ・若林区家庭健康課の健康教育で、啓発媒体（クリアファイル、メンタルヘルスケアに関する資料）を、区内高校や専門学校卒業生に配布。	○	健康福祉局	精神保健福祉総合センター
			・3月の自殺対策強化月間に、区内および近隣大学を訪問し、学生を対象とした心の健康づくりや相談窓口を掲載したリーフレット、ティッシュ等の配布を依頼する。	○	泉区	家庭健康課
⑧青年期層を対象とした啓発	3月の春休み期間に青年期層の利用が多いアリオ仙台泉店、区内及び近隣大学、のびすく泉中央、泉警察署を訪問し、青年期の心の健康づくりの必要性について説明の上、相談窓口を掲載したリーフレットの配布を依頼する。		・3月の自殺対策強化月間に合わせて、区内および近隣大学や泉警察署、のびすく泉中央の中高生エリア、泉図書館へ啓発グッズを配布。泉図書館では併せて心の健康づくりに関するパネル展も実施した。	○	泉区	家庭健康課
⑨ひきこもり講演会	広く市民一般を対象に、ひきこもりについての正しい知識の普及啓発を行う。		・日 時：令和4年5月28日（土） 会 場：エルパーク仙台 ギャラリーホール ※感染症対策のため、講師と会場をZoomで接続する形で実施 テーマ：「ひきこもりからの新たな生き方に伴走する心理的支援」 講 師：宮崎大学教育学部・大学院教育学研究科 教授 境 泉洋 先生（臨床心理士） 参加者：115名（うちZoom参加11名、職員22名含む）		健康福祉局	精神保健福祉総合センター
⑩若い世代の健康づくり	区内専門学校生を対象に子宮がん検診・20歳のデンタルケア検診・食育推進・心の健康づくり等に関する啓発を行う。		＜再掲＞重点【1】(5)④＞ ・専門学校7校に対し啓発媒体配布 心の健康づくり媒体 2,023部		宮城野区	家庭健康課
⑪特定健診の結果を活用した睡眠啓発	国保特定健診の間診結果より睡眠で十分休養がとれていないと回答した40・50歳代男性に対し睡眠に関するリーフレット等を送付し、生活習慣病予防と心の健康に活かす。		実績なし		宮城野区	家庭健康課

### 【3】被災者の心のケアの実施

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 被災者の心のケアの実施	①震災後の生活困りごとと、こころの健康相談会	自殺の要因の一つである経済的な問題を抱える人の多くが、抑うつ状態に陥っていることから、経済問題に関する相談と併せてこころの健康相談を実施し、生活再建に向けた一助とすることで自殺予防を図る。	・定例の相談会（司法書士による司法相談と、精神保健福祉総合センター職員によるこころの相談）実施回数：11回、相談件数：39件 ・自殺予防週間、月間に併せた相談会（弁護士による司法相談と、精神保健福祉総合センター職員によるこころの相談）実施回数：2回、相談件数：17件		健康福祉局	精神保健福祉総合センター
	②震災後の心身の体調管理やストレス・休養・睡眠についての働き盛り世代を意識した啓発	震災後の心身の体調管理やストレス等について、働き盛り世代を意識した啓発を行う。	・こころの相談の普及啓発 ＜再掲＞重点【2】(1)⑤＞ 【パネル展示とリーフレット配布（区役所/イオンスタイル仙台卸町）】 ・自殺予防週間（9月）：配布部数687部 ・自殺対策強化月間（2～3月）：配布部数1,399部 ・女性の健康週間（2～3月）：配布部数606部	○	若林区	家庭健康課
	③被災者の戸別訪問支援	震災後の心身の体調管理やストレス等について戸別訪問を通して状況を把握し、適切な支援を行う。	・復興公営住宅入居世帯に対し、健康情報誌の発行 年4回、計2,057部 ・継続支援世帯18世帯訪問・面接・電話支援件数合計93件 ・実51世帯、延64世帯	○	太白区 青葉区 青葉区	家庭健康課 家庭健康課 宮総保健康課



<p>⑦家族教室（家族のつどい）の開催</p>	<p>・精神障害者の家族が集まり、社会資源の活用について学んだり、家庭での対応の話し合いを行う。          ・アルコール・薬物関連問題を有する家族を対象に、ミーティングでの集団療法や心理教育、教室での講話や、当事者家族の体験談から回復について理解する。          ・ひきこもり状態の家族がいる市民を対象に、集団療法・心理教育的関わりを行うことで、心理的負担の軽減を図るとともに、適切な対応方法の習得ができるよう援助する。</p>	<p>①アルコール・薬物家族ミーティング          実施回数：24回、参加者：77名（延）          ②アディクション家族教室          医師の講話：自助グループメンバー及び家族の体験談          実施回数：2回、参加者：16名（延）          ③ひきこもり家族グループ          実施回数：12回（月1回）、参加者：68名（延）          ④ひきこもり家族教室          実施回数：6回、参加者：125名（延）</p>		健康福祉局	精神保健福祉総合センター
	<p>精神障害者の家族が集まり、社会資源の活用について学んだり、家庭での対応の話し合いを行う</p>	<p>・家族教室、家族勉強会、家族交流会等 41回開催 266人参加</p>	各区		障害高齢課 宮総保健福祉課
<p>⑧市民が抱える高齢や障害に関する複合した課題や対応が困難な事例にも対応できるような相談体制の整備、職員のスキル向上の取り組み</p>	<p>市民が抱える高齢や障害に関する複合した課題や困難な課題について、総合相談窓口を設け、ワンストップでサービスを提供する。総合相談について、課内で医師を交えて定期的に事例検討を行い、助言を受けて今後の支援に活かす。</p>	<p>・精神保健福祉指導医SV：こころの健康相談において指導医からのSVを得た。（延べ従事者数123名）          ・障害高齢課および保健福祉課合同での2課合同実践研修を行った。（全9回開催）</p>	青葉区		宮総保健福祉課
<p>⑨子どものこころの相談の充実</p>	<p>子どものこころの相談の開催</p>	<p>・12回（うち高砂1回）、相談延べ23人</p>	宮城野区		家庭健康課
<p>⑩子育て交流支援</p>	<p>子育て支援者のネットワークづくりを推進する。（浸水地域の高砂地区含む）</p>	<p>・開催形態を屋外に変更し、ウエルカム広場ミニ（原町・宮城野地区）を2回開催。保護者延68名、乳幼児延77名参加。          ・ウエルカムパーティを開催予定だったが、実施なし。</p>	宮城野区		家庭健康課
<p>⑪子育て関係機関のネットワーク推進</p>	<p>子育て支援者のネットワークづくりを推進する。（浸水地域の高砂地区含む）</p>	<p>・子育て支援者交流会（ハイブリッド形式）：1回、62名参加          ・虐待防止ネットワーク会議：5回 参加者149名（うち岩切1回21名）</p>	太白区		家庭健康課
<p>⑫支援者間のネットワーク推進</p>	<p>アルコール関連諸問題について関係機関の連携を図る。</p>	<p>・アルコール問題対策連絡会議の開催（※オンライン会議）          日時：令和5年2月16日          参加：24機関に呼びかけ18機関より20名が参加          テーマ：コロナ禍で変容するアルコール問題～回復の道におけるオンライン活用の広がりに          話題提供：ASK認定依存症予防教育アドバイザー 田辺 暢也 氏          「依存症オンラインルームの立ち上げから現状・今後の課題」</p>	健康福祉局		精神保健福祉総合センター
	<p>学童期から思春期に向けた子どもの心身の健康課題の共有し、解決に向けた連携の強化を図る。</p>	<p>・学童期から思春期に向けた保健対策のための懇談会 1回開催</p>	青葉区		家庭健康課
<p>⑬誰もが暮らしやすい地域生活を目指し、支援者が連携協働し適切な支援を提供するためのネットワーク作りの推進。</p>		<p>①区障害者自立支援会議          ・実務者ネットワーク会議 1回 50人          ・相談支援事業所等連絡会 9回 延264人          ・全体協議会 1回 36人（委員含む）（※新型コロナの影響により書面開催）          ②地域ケア会議          ・区地域ケア会議 1回 参加者36人（委員含）（※新型コロナの影響により書面開催）          ※区障害者自立支援協議会全体協議会と合同開催          ・地域包括支援センター連絡会議 1回          ※区障害者自立支援会議相談支援事業所等連絡会と合同勉強会開催          ・介護予防のための地域ケア個別会議 3回</p>	若林区		家庭健康課 障害高齢課
<p>⑬依存症に関する人材育成</p>	<p>相談支援に従事する職員を対象に、依存症や関連問題についての理解や対応を学び、支援者のスキルアップを図る。</p>	<p>①地域ケア会議          ・区地域ケア会議（障害者自立支援協議会全体会含む）1回          ・介護予防のために地域ケア個別会議3回、研修2回、包括自主開催への移行4か所          ②障害者自立支援協議会          ・実務者ネットワーク会議19回          ・相談支援事業所連絡会11回          ・運営会議12回          ③太白区高齢障害連携事業（太白丸ごと相談）          ・西中田圏域出張相談4回（出張相談以外の説明会や打合せ6回）          ・愛宕橋圏域実行委員会4回（実行委員会以外の打合せ10回）</p>	太白区		障害高齢課
<p>⑭無料法律相談とこころの健康相談会</p>	<p>専門職（弁護士、司法書士、精神科医、臨床心理士等）による定期的な無料相談会を開催し、法律や生活問題等と心の健康にかかる相談を一体的に受ける相談会の実施。</p>	<p>・依存症関連問題研修          実施回数：1回、参加者：65名          講話：依存症に関する基礎知識と地域支援について          医療法人山容会 山容病院 院長 小林和人先生          ・アディクションについての支援者向け勉強会          実施回数：9回、参加者：88名（延）          内容：医師講話、回復者からの体験談等</p>	健康福祉局		精神保健福祉総合センター
<p>⑮無料法律相談とこころの健康相談会</p>		<p>・月1回・土曜日、福祉プラザにて開催（個別面談方式）          12回開催 171人          ※（社）仙台いのちの電話への委託事業</p>	○	健康福祉局	健康政策課
<p>⑯こころの体温計</p>	<p>パソコンやスマートフォンから仙台市ホームページにアクセスすることにより利用できるセルフメンタルチェックシステムにより、自身の心の健康状態を知り、早期の相談窓口利用に繋げる。</p>	<p>・アクセス数 37,907件 ※（株）エフ・ピー・アイへの委託事業（専用サイトの運営）          ・サイト周知用リーフレットの配布 3,460枚</p>	○	健康福祉局	健康政策課
<p>⑰いのちを支えるLINE相談</p>	<p>若年者層（39歳以下）に身近なコミュニケーションツールであるSNS（LINE）を活用し、新型コロナウイルス感染症を背景とした問題を含む、様々な悩みごとや悩みに応じた相談を行い、適切な相談窓口の紹介や具体的な対応方法を提供することで、自死の背景となる要因の早期解消を図るもの。日曜・月曜・祝日・祝翌日に相談窓口を開設する。自殺対策強化月間である3月は毎日実施する。</p>	<p>・業務委託先での相談対応件数：679件</p>	健康福祉局		障害者支援課

		①暮らし支える総合相談	<p>新型コロナウイルス感染症等の影響による市民の生活上の困りごとに対応し、心身の不調等からの自死を予防するために弁護士や臨床心理士等の専門職種による対面相談（年間48回）を実施の上、助言内容を踏まえたソーシャルワーカーによる伴走型支援を行うとともに、関係機関・団体との支援ネットワークを形成するための会議（年間2回）を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間48回の対面面談。</li> <li>・SWによる伴走支援の件数：602件（延べ人数）</li> <li>・年間2回のネットワーク会議を開催。</li> </ul>		健康福祉局	障害者支援課
--	--	-------------	---	--	--	-------	--------

【重点分野3】健康な心と身体を支える食生活

【1】健康を支える基本的な食習慣の形成

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 乳幼児、児童、生徒と保護者に向けた望ましい食習慣形成への啓発を強化する	①妊産婦、乳幼児の望ましい食生活についての積極的な啓発	離乳食教室や幼児健診、母親教室、3～4か月児育児教室（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止していたが8月下旬より再開予定）等の機会をとらえ、健康的な食生活の啓発と情報発信を実施する。母子健康手帳交付説明会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小した形での説明会の実施や個別相談等により啓発をはかる。	母子健康手帳交付説明会：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大幅に縮小したものの、個別相談にたくさんなど啓発の取り組みは継続した。個別相談14件 ・母親教室・両親教室等：71回開催、657人参加、個別相談22件 ・3～4か月児育児教室：136回開催、3,344人参加、個別相談6件（新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR2.4.1から中止しR4.8月下旬より再開。中止の間は、3～4か月児育児教室の対象者へ資料送付や電話支援等を行っていた。） ・離乳食教室：74回開催、575人参加、個別相談263件 せんだいTube・太白区チャンネルにて、管理栄養士による「食育情報」の動画を配信。		子供未来局	子供家庭保健課
	②訪問、来所等による乳幼児の食生活相談	訪問栄養指導事業 育児相談等開設時の栄養・食生活相談 幼児食相談会の実施（青葉区） 幼児健診の間診票や健診結果、アンケート等の蓄積により食生活状況を把握し、個別栄養指導に生かす。	・訪問栄養指導事業（乳幼児・妊産婦） 134件 ・育児相談会等での相談 201件 ・電話・窓口等での食生活相談（乳幼児・妊産婦）517件、職員の訪問による個別栄養相談（乳幼児）17件		健康福祉局	健康政策課
	③乳幼児の食生活に関する健康教育	出前講座、宅配講座など、地域に出向いての健康教育 1歳児の歯科保健教室における栄養指導（宮城総合支所、泉区）	・健康教育の開催 19回 延べ93組、個別相談19件 ・1歳児歯科保健教室 0回、集団指導0組、個別相談8組（宮総・泉）		健康福祉局	健康政策課
		<再掲> 「グループ相談」 専門家によるグループ相談の中で、離乳食、幼児食等の基本的な食習慣の形成に関するテーマを設けている。 のびすく仙台：離乳食、幼児食（年1回ずつ） のびすく宮城野：イヤイヤ期の食事の仕方、母乳の話、離乳食レシピ、幼児のおやつについて（年1回ずつ） のびすく若林：離乳食、母乳、幼児食（年1回ずつ） のびすく長町南：離乳食（年1回） のびすく泉中央：離乳食（年1回）	「グループ相談」 10回開催 参加人数114名 ・のびすく仙台 離乳食 12名 ・のびすく仙台 幼児食 8名 ・のびすく宮城野 イヤイヤ期の食事のしかた 14名 ・のびすく宮城野 母乳の話 10名 ・のびすく宮城野 絵本で食育親子遊び 18名 ・のびすく宮城野 幼児食について 10名 ・のびすく若林 母乳と離乳食 10名 ・のびすく若林 離乳食 10名 ・のびすく若林 離乳食 10名 ・のびすく長町南 離乳食について 12名		子供未来局	総務課
		<再掲> 食育推進事業「栄養相談」 管理栄養士による個別相談を実施。 のびすく仙台：年6回 のびすく若林：不定期 のびすく長町南：「ちょこっと離乳食」（不定期） のびすく泉中央：「育ちの楽校「楽しく食べるを育もう！～離乳食～」（年1回）	「栄養相談」 12回開催 参加人数48名 ・のびすく仙台 栄養士さんに聞いてみよう 20名（年6回開催） ・のびすく若林 栄養士さんに聞いてみよう 3名 ・のびすく長町南 ちょこっと離乳食 11名（年4回開催） ・のびすく泉中央 育ちの学校「楽しく食べるを育もう！～離乳食～」 14名		子供未来局	総務課
	④食に関する体験を通じた、食育を推進する機会の提供	幼児期の保護者を対象に、体験を通して子どもの時からの望ましい食習慣づくりを支援する講座を開催する。	・市民センターでの講座 1回8組		青葉区	家庭健康課
	⑤健康的な食習慣についての講座の実施	児童クラブ・児童館を対象に朝食の大切さや間食、栄養のバランスについて等望ましい食習慣づくりに関する講座を開催する。	・依頼なし		青葉区	宮総保健福祉課
	⑥子供の食育講座	・児童館、児童センター等との食育講座の実施 ・飲料に含まれる糖分や間食についてのパネル展示	・児童館と連携し、3・4年生を対象におやつのおべ方についての食育講座を実施（参加者18名） ・同意を得られた児童館、児童センターにて飲料やアイス等に含まれる糖分についてのパネル展示：4か所		泉区	家庭健康課
	⑦父親育児参加推進事業のびすくにおける「パパ'sクッキング」他	父親が参加しやすい土日に、のびすく等において、下記を目的とした料理教室を開催する。 令和4年度はコロナウイルス感染症の影響から開催中止 （代替事業の計画はないが、食育を目的とした栄養相談や離乳食相談を実施するほか、父親育児参加推進事業として父親同士の交流を促進するイベントの開催を予定している）。	令和4年度はコロナウイルス感染症等の影響から開催中止。		子供未来局	総務課
	⑧保育所における食育の充実	各施設において、食育計画に基づいた活動計画を作成し、保育の中で食育を展開する。 毎日の食事の提供や食事の場面を通して、食事のマナーや食習慣、食事前後の衛生習慣を身につけるよう働きかける。 各施設での食育活動を通して、朝食をバランスよく食べる子が増えることを目指す。	・食育計画に基づき活動計画を作成し保育の中で展開。 全施設で食育計画作成 公立33施設 私立201施設 ・食育活動数（衛生面含め） 公立824回 延19,818人、私立 5,975回 延134,005人 ・朝食をバランスよく食べる働きかけ 公立 50回 延3,301人 私立768回 延95,606人		子供未来局	運営支援課
⑨保育所での畑作りとその収穫物を利用した食事作り	子どもに、作物の世話や成長の観察、収穫を通じた働きかけを保育の中で実施し、食べる経験までつなげる。 収穫物を計画的に給食のメニューに取り入れる。	・畑作りの実施 畑作り計画 公立32施設 私立173施設 ・収穫物を取り入れたメニュー 公立33施設 751回 私立185施設 3,219回 ・食した人数 公立 延34,234人 私立 延125,675人		子供未来局	運営支援課	
⑩学校における「早寝・早起き・朝ごはん」の推奨	食習慣だけでなく、生活習慣・運動習慣と関連させて、総合的・体系的に健康教育を進めていく。	・学校だよりや保健だより、給食だよりなどを通して早寝・早起き・排便習慣等の生活習慣の大切さや主食、主菜、副菜、汁物のそろった朝食の啓発を行った。		教育局	健康教育課	

		⑪学校における「食に関する指導」の充実	「食に関する指導推進研修会」を開催し、各学校における手引の活用を推進し、食に関する指導の充実を図る。	・「食に関する指導の手引第二次改訂版（令和3年）」を活用し、各教科における食に関する指導や給食時間の指導の充実を図った。 ・「食に関する指導推進研修会」を開催し、「食に関する指導を推進していくために必要なこと」と題して外部講師が講演を行い、食に関する指導の充実を図った。		教育局	健康教育課
		⑫児童生徒の保護者への啓発	健やかな体の育成プランの取組として、家庭での食事の改善や「共食」のすすめなど、食生活の充実に向けた取組を行う。	・献立表や給食だよりなどを通じて、望ましい食習慣形成の啓発を行った。		教育局	健康教育課
		⑬給食試食会や調理講習会の実施	各学校における保護者対象の給食試食会や給食センターでの市民向けの調理講習会を実施し、体験を通して食育の推進を図る。	・一部の学校では、感染対策に留意し給食試食会を行った。給食センターでの調理講習会は中止となった。		教育局	健康教育課
		⑭研修会による食育の推進	健康教育研修会として食育に関する研修会を実施する。	・せんだいっ子健康セミナー（健康教育研修会）を実施した。		教育局	健康教育課
		⑮食育サポーター養成と支援	地域で活動する食育ボランティアの養成 ・食育サポーターグループが知識や情報の習得、調理技術を学ぶことができるよう、スキルアップ講座を開催する。 ・食育サポーターの活用（地区健康教育、おやつレシコンテストでの調理・審査員等）	・食育サポータースキルアップ講座を開催。4グループ9名参加。 ・おやつレシコンテストでの調理、審査員として3グループ6名参加。	○	宮城野区	家庭健康課
		⑯学校保健に関する懇談会を通しての情報発信	学校保健に関する懇談会において、地域の健康課題や健康教育の実施状況等を共有する。	実施なし		若林区	家庭健康課
		⑰食育推進研修会	食育に関わる地域施設や食育活動団体を対象に情報提供や支援を実施し、地域での食育を推進する 子どもの健康づくりや食育に関わる関係機関（保育所・保育園・幼稚園・小学校）が、子どもを取り巻く食や健康の課題を共有し、連携しながら食育を推進していくため、研修会や情報交換会を行う。 食育関係機関、関係者のネットワークづくりをすすめるため、対象施設（保育所・保育園・幼稚園・小学校）の食育担当者を対象に、施設での食育の取組事例報告や意見交換ができる研修会を継続開催する。 同じ地域で子どもたちやその保護者に関わる関係者を対象に、講演や情報交換を行い、食育の重要性を再確認するとともに、お互いの取組や地域の課題を共有することで、地域における食育および健康づくりを推進する。	・食育情報交換会の実施 32施設33名参加 管内保育施設を対象とし、宮城県小児肥満対策マニュアル2021の活用についての研修を実施。  ・7月実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。  ・若林区食育推進研修会 1回 2/27開催（オンライン開催） 33施設	○	青葉区	家庭健康課 宮総保健福祉課
		⑱学校・保育所・地域栄養連絡会の開催	各機関における食育の取り組みや健康課題等について共有し、地域での食育や健康づくりを推進する。	・1回開催（保育所1施設、小学校2校、中学校1校参加）	○	太白区	秋総保健福祉課
		⑲食育ボランティア団体を活用した食育の推進	児童館での健康教育、食育イベント等で、食育ボランティア団体を活用し、地域に向け食育の情報を発信する。	・食育ボランティア団体を活用した食育活動の実施はなし。	○	泉区	家庭健康課
		⑳地域と共に育む子どもの健康づくり事業	・学齢期からの望ましい食習慣形成のため、食生活、歯と口、防煙の3分野をパッケージ化した人形劇のDVD（R2年度作成）を使用し、児童館と連携した健康講座を実施する。 ・市民センターや児童館を通じて、健康的な食習慣について家族で考える機会を提供。健康づくりについての正しい知識の普及。	児童館3か所（大野田、富沢、東四郎丸）小学校3か所（東四郎丸小、四郎丸小、声口小）保育園1か所（仙台袋原あおぞら保育園）計906名に対し、朝食摂取や間食について啓発を実施した。 ※声口小では、区職員が授業として実施。		太白区	家庭健康課
		㉑幼児食育連携事業	保育園、幼稚園等と連携した食育プログラム（保護者に対する講演会、食育通信の配布、食育DVDの作成・配布、食育DVDを活用した園児への食育）の実施。	保育所や幼稚園等と連携し、野菜食育プログラムを実施し、幼児、保護者双方にアプローチする食育の取り組みを実施した。6施設549名		太白区	家庭健康課
(2)	青年期における健康的な食生活の重要性と改善への啓発を強化する	①大学生の食育プロジェクト	大学生との協働により、市民、特に若い世代の食の課題を共有し、関心を高めるための取り組みを企画する。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のためワークショップは実施せず。 ・昨年度事業で作成のレシピ集「仙台市民・学生が考えた健康お役立ちレシピ」を大学の学生向けに配布した。 3大学 450部		健康福祉局	健康政策課
		②若い世代の健康づくり支援事業	管内大学の新生入生や、職員を対象とし、若い世代の食を含めた健康的な生活習慣の獲得につなげるための健康教育を実施する。 区内専門学校生を対象に食育推進に関する啓発を行う。	・管内大学の学生(1年生、2年生)を対象に健康的な食生活について健康教育を実施した。170名 ・東北工業大学祭にて啓発資料22部配布。 <再掲：重点1【1】(5)④> ・専門学校7校に対し啓発媒体配布 (6月)朝食について (11月)惣菜・弁当の選び方	○	宮城野区	家庭健康課
		③管内大学での食育啓発活動	管内大学、大学生協との協働により、大学祭やイベントで健康的な食生活について啓発する。また、前年度に作成したニュースペーパーを他事業に活用する。	・東北生活文化大学：若い世代の食生活の課題や仙台市の取り組みなどを職員がレクチャーし、食に関するニュースペーパーを学生が作成。作成したニュースペーパーは次年度の他事業で活用予定。（参加者27名）		泉区	家庭健康課
		④地域と連携した食育活動	地域と連携を図り、若い世代の健康的な食習慣形成を目指し、情報を発信する。	・太白区坪沼地区と連携して作成した動画4本をせんだいTube、太白区チャンネルで配信継続。動画視聴回数せんだいTube 78回、太白区チャンネル 83回		太白区	家庭健康課
		⑤減塩のための啓発事業	循環器疾患や様々な生活習慣病の原因となる塩分摂取について、推奨摂取量を測定し、減塩のための啓発を行う。 減塩の工夫をした簡単な調理レシピをホームページで毎月公開していく。	・ホームページに減塩レシピ掲載 6メニュー ・減塩チャレンジ講座 2回 延べ17人 ・お試し尿ナトリウム測定会 38人		仙台市健康福祉事業団	仙台市健康増進センター
		⑥SNS（フェイスブック・インスタグラム）による食の情報発信	フェイスブック・インスタグラム「仙台伊達なキッチン-だてきち」で、食を中心にした健康情報や簡単レシピなどを発信する。	・毎週1回コラム、レシピの配信と事業の紹介等の内容を随時配信した。  フェイスブック 配信状況：レシピ29回、コラム17回、その他3回 閲覧合計3,717回 インスタグラム 配信状況：レシピ26回、コラム14回、その他1回 閲覧合計2,282回	○	健康福祉局	健康政策課
		⑦レシピコンテストの実施	長期化するコロナ禍の中、在宅時間を活用した食育推進を図るため、区内専門学校と連携のもと野菜を使った「おやつレシコンテスト」を開催し啓発に活用する。 市民が考えた健康的な食のレシピを募集し、【健康お役立ちレシピコンテスト】を実施する。その内容を市民に還元することで、市民が主体となる健康的な食習慣づくりを推進する。	・レシピ応募数 2作品 ・関係機関（のびすく）・食育サポーター・区長副区長による実食審査 ・入賞レシピによる食育啓発：区情報コーナーにてレシピ配布、区ホームページ・市政だよりに掲載	○	宮城野区	家庭健康課
				実施なし	○	健康福祉局	健康政策課

## 【2】高齢期の健康を支える食生活の実践支援

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 高齢者のフレイル予防の視点から栄養・身体活動等の関連性をふまえ、食事の重要性についての啓発と支援を強化する	①高齢者の食生活に関する地域健康教育	町内会、老人クラブ、地区社会福祉協議会のサロン等を対象とした、高齢者の栄養に関する健康教育。	・健康教育の開催 14回 221人		健康福祉局	健康政策課
	②介護予防運動サポーター事業における健康教育	介護予防運動サポータースキルアップ研修会での、健康的な食生活についての講話。 サポーターを通じた地域の高齢者への普及啓発を図る。	・介護予防運動サポータースキルアップ研修会での食生活講話の実施（11回256人）		健康福祉局	健康政策課
	③食生活改善推進委員会における研修	食生活改善推進委員会の地区研修会で低栄養予防についての講話・調理実習を行い、推進員を通じた地域の高齢者への普及啓発を図る。	・地区研修会において、フレイル予防の講話を実施（1回16人）		青葉区	宮総保健康福祉課
	④シニア世代向け介護予防栄養講座	概ね65歳以上の方に対し、栄養士による栄養講話や調理実習を実施することで、高齢期における栄養バランスのとれた食事について啓発を行い、食生活の向上及び食の自立を目指す。	・8回開催 延べ100人		健康福祉局	地域包括ケア推進課
	⑤元気応援教室（通所型短期集中予防サービス）	要支援1、2と判定された方、または65歳以上で豊齢力チェックリストにより事業対象者と判定された方に対して、運動機能、口腔機能向上に加えて、栄養改善のための講話を複合的に組み合わせた介護予防プログラムを短期集中的にデイサービスセンターやフィットネスクラブ等への通所により提供する。	・元気応援教室 73人（第3四半期分までの実績） ・モデル事業 15人（第4四半期分までの実績）		健康福祉局	地域包括ケア推進課
	⑥訪問型短期集中予防サービス	要支援1、2と判定された方、または65歳以上で豊齢力チェックリストにより事業対象者と判定された方に対して、通所でのサービス利用が難しい場合に看護師・栄養士・歯科衛生士等が介護予防を目的とした訪問を行う。	・利用者 5人 延べ訪問回数 14回		健康福祉局	地域包括ケア推進課

## 【3】その他の取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) その他の取り組み	①ホームページ等を活用した食の情報発信	市、区のホームページや、健康づくり情報コーナーを活用した、健康づくりや生活習慣病予防等、食に関わる情報発信。	・市・各区のホームページの食育ページにて、食育関連情報や栄養成分表示の活用、おすすめレシピの紹介、関係機関へのリンク等の内容を掲載。随時更新。	○	健康福祉局	健康政策課
	②食育月間、健康増進普及月間行事、地域のイベント等を活用した啓発	市政だよりへの記事掲載、パネル展示、資料、レシピ、啓発物の配布等により、市民に広く啓発。	・食育月間に合わせ、パネル展の開催。合わせて食に関する資料の配布を行った。食育月間パネル展 9回、資料配布 延2553部 ・食育の日に合わせ、庁内放送や資料配布を行った（庁内放送 延べ62回、資料配布数 1,968部） ・健康増進普及月間事業におけるパネル展の実施（延べ8回、資料配布数 1968部） ・区民まつりでの食育啓発 15回 ・市政だより「せんだいレシピ帖」でのレシピ掲載12回		健康福祉局	健康政策課
	③各市民センターにおける関連講座等の実施	児童・生徒、子育て世代から壮年期までのあらゆる世代、また男性を対象とした、食に関する講座や調理実習などを通して、健康的な食生活に対する興味・関心を深め、実践するきっかけ等を学ぶ講座を実施する。	市民センター28館で21事業を行い、延べ5,790人が参加した。		教育局	生涯学習支援センター
	④食肉の生食等、食習慣の変化により増加している食中毒などを未然に防止するための情報発信	インターネットホームページや市政だより、パンフレット等で広く市民に情報を提供する。 乳幼児健診時に子育て世代にパンフレットを配布したり、市政出前講座で説明することにより、特に重症化しやすい小さなお子どもや高齢者をこれらの健康被害から守る。 市民向けの食品衛生講習会を実施する。 せんだい食の安全サポーター会議において、食品衛生情報を提供する。 せんだい食の安全情報アドバイザーによる食品衛生普及啓発活動を実施する。 食品の安全性に関する市民向け講演会を開催する。	・市HPでの啓発 ・市政だより6月号に啓発記事掲載 ・パンフレットの配布：3675部 ・市政出前講座：依頼なし ・市民向け食品衛生講習会：23回、402名 ・せんだい食の安全サポーター会議：4回実施（書面開催等） ・せんだい食の安全情報アドバイザーによる食品衛生普及啓発活動：4回実施（書面開催等） ・せんだい食の安全情報コミュニケーター：5回実施（配布活動等） ・食品の安全性に関する市民向け講演会：2/17オンライン、会場集合型併用開催、116名		健康福祉局	生活衛生課
	⑤地域活動団体と短大生との連携による健康レシピを通じた啓発	重点地域において、地域活動団体・短大生と連携し、地場産品等を活用した健康レシピを作成し、広く配布する。	・2回発行 配布数：550部	○	若林区	家庭健康課
	⑥スーパーにおける食を通じた健康づくりに関する啓発	重点地域において、スーパーで減塩の工夫の掲示や旬の食材を使ったレシピ等を配架。	・6-8月減塩コーナーを設置し、減塩の工夫や減塩商品の紹介。 ・レシピ類を配架。配布数：1,350部	○	若林区	家庭健康課
	⑦食で健康サポート店推進事業	食で健康サポート店（栄養成分表示、バランスメニュー、野菜たっぷりメニュー、塩エコメニュー）の参加店を増やす。 市民に、食で健康サポート店参加店を紹介すると共に、栄養表示の活用方法を周知することで、食生活に関する情報を発信する。	・登録店舗数 82店舗（令和5年3月末時点）	○	健康福祉局	健康政策課



【重点分野4】生きる力を支える歯と口の健康づくり

【1】子どものむし歯の地域差、個人差の解消

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課	
(1) 乳歯萌出期から学齢期までの連続したむし歯予防対策推進に向けた環境を整備する	①フッ化物歯面塗布助成事業	歯の生え始めからの継続的な実施により、むし歯予防に効果的とされる、フッ化物歯面塗布の初回利用を公費助成することにより、低年齢からのむし歯予防対策の普及啓発を図る。	【受診者数】3,240人	○	子供未来局	子供家庭保健課	
	②3歳児カリエスフリーの推進	育児グループ、児童館・児童センター、子育て支援室等との連携による歯科健康教育を行い、むし歯になりにくい生活習慣の確立と歯と口の健康づくりの実践を支援する。	・歯科健康教育【計5回19名】 ・台原児童館1回5名 ・水の森児童館1回3名 ・支倉子育て支援センター1回6名 ・ワッセ森のひろば子育て支援センター1回4名 ・国見児童館1回1名	・子育て支援センター：歯科保健推進事業…5回50人 ・児童館等：歯科健康教育…1回3人 ・健康教育：4回24名 (のびすく宮城野9名、岡田児童館3名、高砂子育て支援室8名、宮城野児童館4名)		青葉区	家庭健康課
			子育て支援施設6回55人(のびすく若林1回8人・蒲町支02回12人・南小泉支援01回4人・大和児童館1回8人・若林児童館学童1回23人)	・健康教育 6回47人 子育て支援センター 3回18人、のびすく 1回5人、児童館 1回3人 保育所 1回21人		青葉区	宮総保健福祉課
			・地区健康教育6回(児童館5回/のびすく泉1回)-28人	・子育て支援センター 3回18人、のびすく 1回5人、児童館 1回3人 保育所 1回21人		宮城野区	家庭健康課
			小規模保育事業施設等を中心に乳歯萌出期からの歯と口の健康づくりの重要性を周知するとともに、カリエスフリーを目指す。	・啓発文書送付 137施設 児童館・小規模保育施設・保育ママ・事業所内保育施設・保育所・認定こども園等 管内小規模施設17ヶ所・企業主導型13施設(事業概要でんたるノート等配布)		太白区	家庭健康課
			1歳児歯科保健教室「歯ッピー教室」を実施し、むし歯予防と食事やおやつの話、歯科健康診査と仕上げみがきの練習、フッ化物体験等を実施する。	・宮城保健センター：歯科保健教室…6回10人		泉区	家庭健康課
			「すくすく育児相談」等のなかで、歯科講話・相談を実施し、むし歯になりにくい生活習慣の定着を支援するとともに、乳歯萌出期からの、かかりつけ歯科医における定期健診や予防処置などを勧奨する。	・岩切すくすく育児相談：2回5名 ・高砂すくすく育児相談：2回6名 ・歯科相談：2名(電話2名/来所0名)		青葉区	宮総保健福祉課
			「母と子の健康相談」や「児童館等連携事業」を実施し、健康的な食習慣の基盤づくりや望ましい生活習慣や歯科保健行動の定着を支援する。	母と子の健康相談11回8人(所内3人、七郷5人、六郷0人)		若林区	家庭健康課
			幼児健診に従事する小児科医・歯科医他、多職種による懇談会においてカリエスフリー推進の進捗状況等について情報を共有する。	・幼児健診懇談会1回21名 ・幼児健診懇談会：1回24名 幼児健診懇談会1回23人 1回26人 幼児健診懇談会：1回22人		若林区	家庭健康課
			児童館や子育て支援センターでの健康教育での子供の歯と口の健康づくりの啓発。 「すくすく育児相談」における個別の健康教育の実施。	泉すくすく育児相談：6回21人		太白区	家庭健康課
			③子育て支援施設における歯科保健・食育推進事業	児童館等の子育て支援施設と地域課題を共有し、解決のための教室等を一緒に企画し実施する。	児童館における生活習慣病予防事業：7児童館200人(荒町33・六郷21・沖野MS17・荒井35・七郷39・連坊小路MS24・若林31) ○児童館だより啓発記事掲載：7児童館		若林区
	④離乳食教室や乳幼児健診及び事後指導等における歯科保健指導	各種教室や乳幼児健診等での保健指導の充実を図り、むし歯発症リスクを減らす。 また、むし歯ハイリスク児への事後指導等で継続支援を行う。	・3~4か月児育児教室の対象者と小規模保育事業所等に、歯科保健の動画とフッ化物歯面塗布助成事業について紹介したチラシを配布し啓発する。	・3~4か月児育児教室の対象者と保育所・認定こども園・小規模保育施設等の入所中の0.1.2歳児に、歯科保健の動画とフッ化物歯面塗布助成事業について紹介したチラシを配布し啓発を実施。		太白区	家庭健康課
			・離乳食教室：6回55人	・離乳食教室：6回55人		青葉区	宮総保健福祉課
			・離乳食教室 12回10名 ・幼児健診 1.6健診-37回1,356名/2.6健診-37回1,358名/3歳児健診-37回1,395名 ・事後指導 27名	・離乳食教室 12回10名 ・幼児健診 1.6健診-37回1,356名/2.6健診-37回1,358名/3歳児健診-37回1,395名 ・事後指導 27名		青葉区	家庭健康課
			・幼児健診：1.6健診1,447名、2.6健診1,499名、3.7健診1,403名 ・幼児健診歯科事後指導：1.6事後54名、2.6事後29名 ・離乳食教室：申込数135組 ・3-4か月児育児教室：1,294名(4月~8月送付646名、9月~3月648名)	・幼児健診：1.6健診1,447名、2.6健診1,499名、3.7健診1,403名 ・幼児健診歯科事後指導：1.6事後54名、2.6事後29名 ・離乳食教室：申込数135組 ・3-4か月児育児教室：1,294名(4月~8月送付646名、9月~3月648名)		宮城野区	家庭健康課
離乳食教室0回(歯科講話なし) 事後指導：1.6健診95人(文書指導95) 2.6健診126人(文書指導126) 3歳児健診15人(電話15)			離乳食教室0回(歯科講話なし) 事後指導：1.6健診95人(文書指導95) 2.6健診126人(文書指導126) 3歳児健診15人(電話15)		若林区	家庭健康課	
⑤幼児健診におけるフッ化物応用の啓発	幼児健診や地域健康教育等でフッ化物に関する正しい知識の提供と活用方法を周知する。	・地域健康教育 <再掲：重点4【1】(1)②> ・幼児健診 <再掲：重点4【1】(1)④> ・離乳食教室 <再掲：重点4【1】(1)④>			若林区	家庭健康課	
			・1.6健診事後文書131人 ・2.6健診事後文書110人		太白区	家庭健康課	
			・1.6健診事後文書131人 ・2.6健診事後文書110人		泉区	家庭健康課	
			・1.6健診事後文書131人 ・2.6健診事後文書110人		青葉区	家庭健康課	

				・ 幼児歯科健診(来所) 60回1635人		青葉区	宮総保健福祉課
				・ 幼児健診で啓発リーフ配付 幼児健診: 1.6健診1,447名, 2.6健診1,499名, 3.7健診1,403名 <再掲: 重点4【1】(1)④>		宮城野区	家庭健康課
				1歳6か月児健康診査 28回 1,038人 2歳6か月児歯科健康診査 28回 1,033人 3歳児健康診査 30回 1,110人 すべて集団健診		若林区	家庭健康課
				・ 健康教育 6回47人 <再掲: 重点4【1】(1)②> ・ 離乳食教室 10回123人 <再掲: 重点4【1】(1)④> ・ 幼児健診 128回 5,575人 <再掲: 重点4【1】(1)④> ・ 新型コロナウイルス感染症対策で集団指導が実施できないため、健診会場で動画を放映した。		太白区	家庭健康課
				・ 1.6健診:33回-1,231人 ・ 2.6健診:35回-1,364人 ・ 3歳児健診:35回-1,368人		泉区	家庭健康課
				・ まめっこの会 6回0名(個別対応) ・ 障害児施設歯科保健指導 2回34名 ・ 幼児歯科健康診査事後指導(文書教育・電話) -196人		青葉区	家庭健康課
				・ 幼児健診歯科事後指導: 1.6事後54名, 2.6事後29名<再掲: 重点4【1】(1)④> ・ 障害児施設歯科保健指導 3回54名(田子西たんぼぼホーム13名, なかよし学園22名・あおぞらホーム19名)		宮城野区	家庭健康課
				(再掲) 重点【4】(1)① 上飯田たんぼぼホーム 歯科健診2回(1期を2日に分けて実施) 50人		若林区	家庭健康課
				・ 障害児施設歯科健診 2施設 19人 ・ 障害児施設入所児の保護者を対象にした歯科講話 1施設 30人		太白区	家庭健康課
				障害児施設歯科健康教育 20人		泉区	家庭健康課
				・ 56施設 保育所34施設/幼稚園11施設/認定こども園11施設	○	青葉区	家庭健康課
				・ 19施設(保育所: 11, 幼稚園: 4, 認定こども園: 4) (洗口実施施設: 13, 洗口未実施施設: 6)	○	青葉区	宮総保健福祉課
				・ 歯科健診分析結果報告62施設 (保育所(園) 30施設, 幼稚園15施設, 認定こども園17施設)	○	宮城野区	家庭健康課
				・ フッ化物洗口支援 42施設	○	若林区	家庭健康課
				管内保育所・幼稚園施設 48施設 歯科健診集約結果還元 48施設(訪問29・郵送19)	○	若林区	家庭健康課
				・ 管内73施設へ歯科健診結果還元(秋総2施設含む) (市立保育所10施設 私立保育所35施設 幼稚園15施設 認定こども園13施設)	○	太白区	家庭健康課
				・ 歯科健診結果還元:53施設-5,936人	○	泉区	家庭健康課
				・ 訪問等27回	○	青葉区	家庭健康課
				・ 13施設(洗口実施施設薬剤管理: 14, 洗口未実施施設打ち合わせ: 2) 保護者研修: 洗口実施施設2施設-47人	○	青葉区	宮総保健福祉課
				・ フッ化物薬剤管理調査等訪問: 46回	○	宮城野区	家庭健康課
				新規施設(申し込み) 2施設 * 洗口開始はR5年度 保護者説明会 1回 12人(木ノ下12), 職員説明会 0回 実施調査等訪問 23回(打ち合わせ4・薬剤管理19)	○	若林区	家庭健康課
				・ 新規参加施設 1件 ・ 職員研修会 1回6人 ・ 保護者説明会 1回6人 ・ 実施状況調査等訪問 41回	○	太白区	家庭健康課
				・ 洗口指導:0回 ・ 薬剤管理指導:4回	○	泉区	家庭健康課
				・ 私立幼稚園・認定こども園 交付園数...58施設, 参加児童数...4歳児1,670人 5歳児1,795人	○	子供未来局	認定給付課
				・ 私立保育所 交付園数...70園, 参加児童数...4歳児1,159人 5歳児1,232人	○	子供未来局	運営支援課
				・ 公立保育所33施設において, 4歳児, 5歳児に実施した。 実施人数は4歳児566人, 5歳児571人	○	教育局	健康教育課
				・ 私立幼稚園の年長児を対象に, フッ化物洗口事業及び2月に年中児の保護者を対象に洗口説明会を実施した。	○	教育局	健康教育課
				青葉ブロック所長会 事業重複につき出席できず。 <再掲: 重点4【1】(1)⑧>	○	青葉区	家庭健康課
				ブロック所長会議 1回(歯科担当者自己紹介・集約事業, F洗口事業等歯科保健事業説明等)	○	若林区	家庭健康課
				・ 保育所長会 1回 9人	○	太白区	家庭健康課
				・ 保育所長会:1回-4人	○	泉区	家庭健康課
				・ なし		若林区	家庭健康課
				・ なし		若林区	家庭健康課

		⑮学齢期の歯と口の健康づくり推進	児童・生徒の健康課題に応じた取り組みを学校や関係者と連携して実施する。 児童・生徒の健康課題や、壮年期の健康課題に応じた内容の、健康教育を学校と連携して実施する。	なし		健康福祉局	健康政策課	
			児童館に来館している児童を対象に歯科健康教育を行い、来館児童の口腔に対する健康意識を向上させるとともに児童館職員への啓発を図る。	・健康教育：6回362名（鶴谷小学校126名、鶴谷東小学校（就学時）保護者42名、新田児童館42名、鶴谷東マイスクール児童館24名、西山児童館50名、鶴谷中学校78名） ・学校保健・地域保健懇談会：2回（鶴ヶ谷地区、区全体） <再掲：重点1【1】(1)(2)>		宮城野区	家庭健康課	
		⑯学校歯科保健研修会の開催	養護教諭を対象に学校歯科保健における基礎的な研修会を開催する。	・重点地区の小学校（東四郎丸小）でフリー観覧に合わせて、歯科健康教育実施 43人 ・食生活、歯と口、防煙をパッケージ化した人形劇のDVDを作成し、出前健康講座を児童館・小学校と連携して実施。 児童館3か所（大野田富沢東四郎丸）、小学校 1校（四郎丸小） 計576人へ健康教育を実施した。	・新規採用、5年経験者、10年経験者の養護教諭を対象に研修を実施した。内容は、歯科保健の最新情報、けがの応急手当等。	○	教育局	健康教育課
		⑰歯の衛生モデル校事業	歯の衛生モデル校における先進的な取組を市立学校に向けて紹介する。（歯の衛生モデル校を3校認定）	・6月の歯と口の健康週間市民のつどいはWEB開催となった。歯の衛生モデル校3校の取組状況をWEBに掲載した。		○	教育局	健康教育課

## 【2】若い世代からの歯周病予防対策の強化と口腔機能向上の啓発

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課	
(1) 歯周病予防に向けたセルフケア知識、技術の獲得支援と専門的ケアの利用を促進する	①全国小学生歯みがき大会への参加	全国小学生歯みがき大会（主催：（一社）日本学校歯科医会）への参加校の小学5年生を対象に歯と口の健康づくりの啓発と歯間部清掃器具を使用した歯みがきの実践支援を行う。	・全国小学生歯みがき大会（主催：（一社）日本学校歯科医会）への参加校の小学5年生を対象に歯と口の健康づくりの啓発と歯間部清掃器具を使用した歯みがきの実践支援を行った（参加校31校）。		教育局	健康教育課	
	②歯肉炎予防対策モデル事業	地域保健とモデル中学校との連携により、中学生の歯肉炎予防を啓発する。	・情報共有のみ（子育て支援ネットワーク会議、学校保健・地域保健連絡会議）		青葉区	宮総保健福祉課	
	③青年期における歯と口の健康づくり	専修学校、短期大学、高等専門学校、大学の健康教育において、就職活動前の学生を対象に口腔ケアの必要性の啓発と実践を支援する。	・防煙対策を進めるとともに歯肉炎予防を啓発する。 ・若い世代の健康づくりニュースレター配付 専門学校23校 <再掲：重点1【1】(5)(4)> ・20歳のデンタルケア検診啓発リーフ配布：専門学校7校2,377部		教育局	健康教育課	
	④成人期の各種相談・教室の充実	成人市民を対象とした健康相談・教室において、歯と口の健康のセルフケア知識・技術を支援し、歯と口の自己管理能力の向上を推進する。	・東北工大 1年生対象講話 1回100人 ・あおば健康づくり講座1回5名 ・1回-26人 ・健康生活講座 歯科講話 1回12名 ・歯科相談 2名（電話1名/来所1名） ・歯科相談 11名（電話 14人・来所 7人）		青葉区	家庭健康課	
	⑤検診体制の整備	青年期の受診率向上に向けた20歳のデンタルケア事業の未受診者対策を進める。	健康づくり講話(歯科講話)：1回-11人 健康づくり相談(歯科相談)：4人		宮城野区	家庭健康課	
		妊婦歯科健診、20歳のデンタルケア事業、歯周病検診の精度管理の充実に努めるとともに、保健指導を強化する。（歯と口の健康づくりネットワーク会議は書面開催）	・仙台市広報課Facebookにて情報発信 ・ポスタ-2,600部作成 ・配付先：医療機関（医科・歯科）薬局、大学・専門学校等へ配布		○	健康福祉局	健康政策課
		基礎健診・特定健診の間診に「食事をかんで食べる時の状態」を新設し、状況に応じた保健指導と受診勧奨を行う。	・歯と口の健康づくりネットワーク会議等において、健診実績等に基づき効果の検証を行っている。 ・歯と口の健康づくりネットワーク会議等において、健診実績等に基づき効果の検証を行っている。		○	健康福祉局	健康政策課
	⑥口腔機能維持・向上の支援事業	70歳、75歳、80歳の方へ豊齢力チェックリストを郵送し、「口腔機能向上」に関する項目のセルフチェックを通じて啓発を行う。 事業者研修会等において、「介護予防口腔機能向上プログラム」を踏まえた高齢期の口腔機能維持・向上に係る啓発を行い、多職種連携で取り組みを推進する。	・特定健康診査（40～74歳の仙台市国保加入者）60,540人 基礎健診（35～39歳/75歳以上の市民）41,891人に 健診医療機関における事後指導の際に活用するリーフレットを配布 ・豊齢力チェックリストを33,062人に送付 ・口腔機能の項目で基準より得点が上回った方に対し、必要に応じた介護予防等のサービスやケアを推奨した。		健康福祉局	地域包括ケア推進課	
			健康教育1回11名（旭ヶ丘地区社協） 1回-19人 ・市老連1回93人、運動教室2回18人		青葉区	家庭健康課	
					青葉区	宮総保健福祉課	
					宮城野区	家庭健康課	

## 【3】生涯を通じた歯と口の健康づくり推進

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 生涯を通じた歯と口の健康づくり推進の体制整備を図る	①多様な手法を活用した分かりやすい情報の発信と普及啓発	ホームページ、フェイスブック、情報コーナー、歯と口の健康週間・歯と口腔の健康づくり月間等を活用した啓発を行う。	・歯と口の健康づくり週間・歯と口腔の健康づくり月間 情報コーナー/デジタルサイネージ 啓発ポスタ-等送付/デンタルフロスの配付による啓発 ・歯と口の健康週間 パネル展示（区役所・中央市民センター）宮城野図書館(268)、小規模保育施設ポスタ-送付(21施設)、保育所・こども園(47施設) 児童館ポスタ-送付(20)、健康教育媒体貸出(3)・若い世代7施設(2,487) 横断幕設置、庁内放送、デスクネット掲示板掲載、LINEタイムライン掲載 ・歯と口腔の健康づくり月間 パネル展示（区役所）、図書館(150)、保育施設(580)、職域(98)、運動教室(18) ・健康づくり普及月間パネル展、禁煙週間パネル展、若切市民センターまつり、子育て応援広場、鶴ヶ谷地区活動(2)		青葉区	家庭健康課
					宮城野区	家庭健康課

				ホームページ更新 歯と口の健康週間：情報コーナーパネル展 リーフレット配布数 268。 (資料送付) 小規模保育施設17ヶ所、企業主導型13施設、管内認可保育施設・幼稚園48施設 歯と口腔の健康づくり月間：家庭健康課窓口パネル展示リーフレット配布数 1、啓発ティッシュ数72、 健康フェスティバル：豆つかみコーナー（啓発シール）参加者 280人	若林区	家庭健康課
				・歯と口の健康づくり週間 商業施設・情報コーナーでパネル展、ポスター・動画チラシ送付、啓発フロスの配布等 ・歯と口腔の健康づくり月間 太白図書館・情報コーナーでパネル展、デジタルサイネージ・庁内放送で月間の周知 ・歯科保健に関する情報（動画）をせんだいTube・太白区チャンネル（YouTube）で発信 ・ラガーデンで歯と口腔の健康づくり月間パネル展実施	太白区	家庭健康課
				・庁舎ロビーにて歯と口の健康週間パネル展実施 ・歯と口の健康週間パネル展・ポスター等による啓発 ・歯と口の健康づくり月間パネル展・健康増進普及月間・懸垂幕の掲示(11月)	太白区	秋総保健福祉課
	②生涯を通じて「かかりつけ歯科医」を持つことの推進	母子保健事業や成人保健事業・介護予防事業において「かかりつけ歯科医」を持つことの重要性・必要性を啓発する。	・母子保健事業 <再掲：重点4【1】(1)②・④・⑦> ・成人保健・介護予防保健事業 <再掲：重点4【2】(1)③・④> ・啓発事業 <再掲：重点4【3】(1)①>	青葉区	家庭健康課	
			・母子保健事業 <再掲：重点4【1】(1)②・④・⑥> ・成人保健・介護予防保健事業 <再掲：重点4【2】(1)④・⑥> ・啓発事業 <再掲：重点4【3】(1)①>	宮城野区	家庭健康課	
			ヘルスアップ通信（被災者支援） 1回（秋冬号）1120部 1歳6か月児健康診査 28回 1038人 2歳6か月児歯科健康診査 28回 1033人 3歳児健康診査 30回 1110人 介護予防事業（サポーター養成講座等） 4回 72人 地区健康教育 2回 47人 <再掲：重点4【1】(1)②・③・④> 青年期歯科保健教育として東北工大において歯科講話 1回100人 職域 歯科保健教育として3回49人 地区健康教育歯科講話として3回42人	若林区	家庭健康課	
			<再掲：重点4【1】(1)⑤>	太白区	家庭健康課	
	③かかりつけ歯科医機能の推進	歯科医療機関が参加する「フッ化物歯面塗布事業」「妊婦歯科健康診査」「成人歯科健康診査」事前説明会等において、「かかりつけ歯科医機能」や市民の取り組みの支援の在り方を共有する。	【健康政策課、子供保健福祉課で実施】 ・妊婦歯科健康診査事前説明会：受講90人/ 登録医療機関396件 ・フッ化物歯面塗布助成事業：受講79人 / 登録医療機関331件 ・成人歯科健康診査事業説明会：受講441人/ 登録医療機関431件 ※受講者にスタッフ含む ※動画視聴	○ 健康福祉局	健康政策課	
	④歯と口の健康づくりネットワーク会議及び各種推進部会の開催	保育所・幼稚園・学校・保護者・保健医療関係者等の参画を得て、幼児期から学童期の一貫した歯と口の健康づくりを推進するための実践に向けた検討と進行管理を行う。 (新型コロナウイルス感染予防の対策のため、会議の開催は中止し資料送付)	【区家庭健康課、支所保健福祉課、健康政策課、子供保健福祉課で実施】 ・歯と口の健康づくりネットワーク会議及びむし歯予防推進部会合同会議：書面開催 2回 ・歯と口の健康づくり計画最終評価部会1回	○ 健康福祉局	健康政策課	

#### 【4】その他の取り組み

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) セルフケアが困難な方の歯と口の健康づくり推進の体制整備を図る	①障害児施設歯科健診事業	障害児通所施設において歯科健診と保健指導を実施している。施設が主体的に歯科保健活動に取り組めるよう、また、保護者が適切なホームケアやかかりつけ歯科医での定期予防管理を受けられるよう健康教育を行う。 (新型コロナウイルス感染予防の対策のため、春季の歯科検診は中止)	・障害児施設歯科保健指導 2回34名 <再掲：重点4【1】(1)⑥> ・西花苑たんぼぼホーム・立町たんぼぼホーム <再掲：重点4【1】(1)⑥> 3回54名（田子西たんぼぼホーム20名、なかよし学園22名、あおぞらホーム19名）		青葉区	家庭健康課
			（再掲）重点【1】(1)⑥ 上飯田たんぼぼホーム 歯科健診2回（1期を2日に分けて実施）50人		宮城野区	家庭健康課
			・歯科健診 2施設 19人、歯科講話 1施設 30人<再掲：重点4【4】(1)⑥>		若林区	家庭健康課
	②障害児施設歯科健康教育	障害児施設の職員を対象に歯科健康教育を実施し、施設における日常の歯科保健活動の推進を図る。	（再掲）重点4【1】(1)⑥ 障害児施設歯科健康教育 20人 ・健康教育 0回0人		太白区	家庭健康課
			なし（上記①施設の健診と同時実施のため）		宮城野区	家庭健康課
			施設側からの問い合わせ・依頼はなし。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、区からの働きかけも控えた。		若林区	家庭健康課
③在宅医療関係者への研修会	ケアマネジャーをはじめとする関係者向け研修会において、口腔ケアや口腔機能維持向上の重要性や具体策を周知する。	リハビリテーション職員を対象に「高齢者の歯と口の健康づくり支援に向けて」研修会を実施（Web研修）		健康福祉局	介護事業支援課	

【重点分野5】大切な人の健康を守るたばこ対策の推進

【1】喫煙に関する正しい知識の啓発

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) たばこが及ぼす健康影響について啓発を行う	①たばこの健康への影響について正しい情報が得られるよう、多様な手法を活用した分かりやすい情報の発信と普及啓発 ②喫煙防止教育の実施 ③大学や専門学校と連携した防煙教育	ホームページ、情報コーナー・健康づくり講座、イベント、世界禁煙デー・禁煙週間事業を活用した啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界禁煙デー啓発</li> <li>①パネル・ポスター掲示、リーフレット配布（健康づくり情報コーナー）</li> <li>②啓発チラシの送付（区内コミュニティセンター、市民センター）</li> <li>③庁内放送による啓発</li> <li>④庁舎1階デジタルサイネージによる啓発</li> <li>1月、情報コーナーにてパネル掲示、リーフレット配布</li> <li>区内専門学校23校に送付したニュースレターに、喫煙の害について記事を掲載</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間：庁内放送、情報コーナーへのポスター等掲示による啓発</li> <li>「世界禁煙デー」「禁煙週間」パネル展示</li> <li>世界禁煙デーにおける健康情報コーナーでのパネル展示、庁内放送による啓発</li> <li>区役所1階情報コーナー・ロビー、ララガーデン長町でのパネル展実施</li> <li>家庭健康課・保育給付課・管理課窓口、保健センター窓口、母子保健事業受付カウンターに卓上媒体設置</li> <li>庁舎ロビーにて、禁煙週間パネル展実施</li> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		青葉区	家庭健康課
		学校・児童館等と連携した喫煙防止教育の実施を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>防煙教育2校101名（田子小70名、鶴谷東小31名）</li> <li>児童館3か所、1保育所、3学校、計906人へ健康教育を実施し、保護者向けパンフレットを配付。</li> <li>区内の児童館・児童センター6か所で、小学校低学年を中心とした集団での防煙教育を実施。CD-ROMの視聴やクイズ、アンケート、禁煙マークのぬりえ等を行った。また、小学6年生を対象に、区内の小学校1校で薬物乱用防止教室(防煙教育)を実施した。</li> <li>薬物乱用防止、防煙キャンペーン(11月17日)は中止となった。(仙台市教育委員会共催)</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、訪問して禁煙啓発グッズの配布をすることは中止とした。</li> <li>区内専門学校7校に対し、COPD、受動喫煙防止に関連する資料を配布</li> <li>東北工業大学1年生(100名)、2年生(75名)に健康教育を実施</li> </ul>		青葉区 宮城野区 若林区 太白区	宮総保健福祉課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課
		若い世代への健康づくり支援事業の一環として、専門学校で教職員や学生が自ら企画し、取り組めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		大学の新生入生を対象に「健康的な食生活、歯と口の健康、防煙、心の健康」についての総合的な健康教育を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		学校保健に関する懇談会を通し学校と連携し、スキル学習を取り入れた防煙教育実施の支援を行う。学校の要望により、アルコール、薬物乱用についても支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		若い世代への健康づくり支援事業の一環として、専門学校で教職員や学生が自ら企画し、取り組めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		大学の新生入生を対象に「健康的な食生活、歯と口の健康、防煙、心の健康」についての総合的な健康教育を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		学校保健に関する懇談会を通し学校と連携し、スキル学習を取り入れた防煙教育実施の支援を行う。学校の要望により、アルコール、薬物乱用についても支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		若い世代への健康づくり支援事業の一環として、専門学校で教職員や学生が自ら企画し、取り組めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
		大学の新生入生を対象に「健康的な食生活、歯と口の健康、防煙、心の健康」についての総合的な健康教育を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市ホームページ、市政だよりに情報掲載</li> <li>たばこの害等にかかる知識普及のための子ども向けホームページ作成</li> <li>子ども向けホームページアクセス用二次元バーコードの作成、防煙教育の配布資料への掲載</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、区役所情報コーナーにてたばこが及ぼす健康影響についてのパネル展実施</li> <li>世界禁煙デーと禁煙週間(5月)中、のびすく泉中央でのポスター掲示・啓発</li> <li>イベントは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。</li> <li>世界禁煙デー・禁煙週間での館内ポスター掲示の他、健康づくり講座にて禁煙啓発や禁煙指導を実施</li> </ul>		太白区	秋総保健福祉課
(2) 未成年者の喫煙を防止する環境づくり	①小中学校と連携した防煙教育	学校保健に関する懇談会を通し学校と連携し、スキル学習を取り入れた防煙教育実施の支援を行う。学校の要望により、アルコール、薬物乱用についても支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>防煙教育(薬剤師の講話)小学校2校 中学校1校 計218名参加</li> </ul>		若林区	家庭健康課
		母子健康手帳交付時のチラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子健康手帳交付時にチラシ配布、説明：1,348人</li> <li>母子手帳交付時：378人</li> <li>母子手帳交付時に、受動喫煙リーフレット配付</li> <li>母子手帳交付1,048名</li> <li>母子手帳交付・妊婦の転入手続き時にチラシ配布</li> <li>母子手帳交付時・転入妊婦へのチラシ配布1,177件</li> </ul>		青葉区 宮城野区 若林区 太白区 泉区	家庭健康課 宮総保健福祉課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課
		両親教室での普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>両親教室時に、たばこの健康影響や受動喫煙等のチラシの配布やミニ講話を実施し、パートナーが禁煙について考える機会とする。</li> <li>新米パパママ教室における受動喫煙に関する啓発104名</li> </ul>		若林区	家庭健康課
		育児教室や新生児訪問での再喫煙防止の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>新生児訪問時、たばこの害と子どもへの影響についてチラシを配付、説明</li> <li>3~4か月育児教室にてパネル展示、集団指導時にたばこの害について説明</li> <li>新生児訪問指導時に、両親の喫煙状況に応じた情報提供と禁煙啓発カードの配付</li> <li>新生児訪問にて、啓発資料配布、個別禁煙相談の情報提供</li> <li>例年、3~4か月育児教室でたばこの害についての講話をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため育児教室が中止となり実施できず。育児教室再開前までは対象者への個別禁煙相談の案内資料を送付した。育児教室再開後は教室参加者へ個別禁煙相談の案内資料を配付した。</li> <li>新生児訪問で資料配布し啓発</li> <li>3~4か月育児教室対象者への保健指導 保護者(母親)2人</li> </ul>		青葉区 宮城野区 太白区 太白区 泉区	家庭健康課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課
		母子健康手帳交付時のチラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子健康手帳交付時にチラシ配布、説明：1,348人</li> <li>母子手帳交付時：378人</li> <li>母子手帳交付時に、受動喫煙リーフレット配付</li> <li>母子手帳交付1,048名</li> <li>母子手帳交付・妊婦の転入手続き時にチラシ配布</li> <li>母子手帳交付時・転入妊婦へのチラシ配布1,177件</li> </ul>		青葉区 宮城野区 若林区 太白区 泉区	家庭健康課 宮総保健福祉課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課
		両親教室での普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>両親教室時に、たばこの健康影響や受動喫煙等のチラシの配布やミニ講話を実施し、パートナーが禁煙について考える機会とする。</li> <li>新米パパママ教室における受動喫煙に関する啓発104名</li> </ul>		若林区	家庭健康課
		育児教室や新生児訪問での再喫煙防止の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>新生児訪問時、たばこの害と子どもへの影響についてチラシを配付、説明</li> <li>3~4か月育児教室にてパネル展示、集団指導時にたばこの害について説明</li> <li>新生児訪問指導時に、両親の喫煙状況に応じた情報提供と禁煙啓発カードの配付</li> <li>新生児訪問にて、啓発資料配布、個別禁煙相談の情報提供</li> <li>例年、3~4か月育児教室でたばこの害についての講話をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため育児教室が中止となり実施できず。育児教室再開前までは対象者への個別禁煙相談の案内資料を送付した。育児教室再開後は教室参加者へ個別禁煙相談の案内資料を配付した。</li> <li>新生児訪問で資料配布し啓発</li> <li>3~4か月育児教室対象者への保健指導 保護者(母親)2人</li> </ul>		青葉区 宮城野区 太白区 太白区 泉区	家庭健康課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課
		母子健康手帳交付時のチラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子健康手帳交付時にチラシ配布、説明：1,348人</li> <li>母子手帳交付時：378人</li> <li>母子手帳交付時に、受動喫煙リーフレット配付</li> <li>母子手帳交付1,048名</li> <li>母子手帳交付・妊婦の転入手続き時にチラシ配布</li> <li>母子手帳交付時・転入妊婦へのチラシ配布1,177件</li> </ul>		青葉区 宮城野区 若林区 太白区 泉区	家庭健康課 宮総保健福祉課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課
		両親教室での普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>両親教室時に、たばこの健康影響や受動喫煙等のチラシの配布やミニ講話を実施し、パートナーが禁煙について考える機会とする。</li> <li>新米パパママ教室における受動喫煙に関する啓発104名</li> </ul>		若林区	家庭健康課
		育児教室や新生児訪問での再喫煙防止の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>新生児訪問時、たばこの害と子どもへの影響についてチラシを配付、説明</li> <li>3~4か月育児教室にてパネル展示、集団指導時にたばこの害について説明</li> <li>新生児訪問指導時に、両親の喫煙状況に応じた情報提供と禁煙啓発カードの配付</li> <li>新生児訪問にて、啓発資料配布、個別禁煙相談の情報提供</li> <li>例年、3~4か月育児教室でたばこの害についての講話をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため育児教室が中止となり実施できず。育児教室再開前までは対象者への個別禁煙相談の案内資料を送付した。育児教室再開後は教室参加者へ個別禁煙相談の案内資料を配付した。</li> <li>新生児訪問で資料配布し啓発</li> <li>3~4か月育児教室対象者への保健指導 保護者(母親)2人</li> </ul>		青葉区 宮城野区 太白区 太白区 泉区	家庭健康課 家庭健康課 家庭健康課 秋総保健福祉課 家庭健康課

【2】たばこをやめたい人への禁煙支援

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) たばこをやめたい人への禁煙支援	①禁煙支援医療機関と禁煙支援薬局の情報提供	情報コーナーや世界禁煙デーなどの事業を活用した情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>禁煙相談の実施(7人)内訳：禁煙達成2人、未達成3人、連絡不通2人。</li> <li>世界禁煙デーにおけるパネル展及びリーフレットの配布</li> <li>個別禁煙支援で配布し情報提供(個別禁煙相談6名実施)</li> <li>禁煙チャレンジャー(個別禁煙相談)時に、必要時情報提供を実施</li> </ul>		青葉区 若林区 太白区	家庭健康課 家庭健康課 家庭健康課

			<ul style="list-style-type: none"> <li>禁煙支援医療機関一覧を作成し希望者へ配布</li> <li>禁煙希望者に対し、医療機関や薬局の情報提供を実施（2件）</li> </ul>	太白区	秋総保健福祉課
		たばこをやめたい人への禁煙支援を行う。	禁煙相談の実施（0人）	泉区	家庭健康課
	②個別禁煙支援	希望者に対し、面接や電話等により禁煙を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>禁煙指導実施数 実2名</li> <li>【相談6件】禁煙失敗2名、禁煙外来・禁煙支援薬局紹介2名、禁煙開始できず2名。</li> <li>禁煙希望者に対し、月に1回個別相談の機会を設け</li> <li>新規禁煙挑戦者：2名で、3か月以上の禁煙達成率は100%であった。</li> <li>（今年度の電話での支援：延べ14回、面接での支援：延べ25回）</li> <li>単発の禁煙相談件数：2件</li> </ul>	青葉区	宮総保健福祉課
				宮城野区	家庭健康課
				太白区	家庭健康課
				泉区	家庭健康課

### 【3】受動喫煙防止対策の更なる推進

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 受動喫煙防止対策ガイドラインの周知を強化する	①受動喫煙防止対策施設登録制度	制度の周知をし、登録件数の増加を働きかけながら、より望ましい「禁煙」に取り組む施設の増加を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>受動喫煙防止対策の推進を目指し、平成27年9月より敷地内禁煙・建物内禁煙に取り組む「受動喫煙防止宣言施設」の登録制度を宮城県・全国健康保険協会宮城支部と共同で実施した。</li> <li>令和4年度登録施設数 1,288施設（うち所在地が仙台市 699施設）</li> </ul>	○	健康福祉局	健康政策課
(2) 事業所向け受動喫煙防止対策ガイドラインの啓発を行う	①受動喫煙に関する取り組みを行う企業への支援 ②受動喫煙防止に配慮した公園の環境整備	受動喫煙防止対策ガイドラインの周知や、企業が取り組むべき方策について支援する。 快適で健康的な公園を目指し、看板等による喫煙マナーの向上や、受動喫煙防止の広報・啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内自動車学校、理美容店、タクシー会社等へ受動喫煙に関するチラシ送付（69枚）</li> <li>花京院緑地外4公園において、全ての公園利用者が快適に過ごすることができる公園を目指し、受動喫煙防止キャンペーンを実施。喫煙マナーの向上や受動喫煙防止の広報・啓発を実施。</li> </ul>	○	宮城野区	家庭健康課
				○	青葉区	公園課

【重点分野6】日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防

【1】定期予防接種の接種勧奨

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 接種対象者に対する積極的な接種勧奨	①集団接種事業(BCG)	市政だよりやホームページで周知し、通年で保健福祉センター等を会場に実施。	・BCG [7,056] * [接種件数 R4.4-3月分] ・会場・日程について市政だよりと仙台市ホームページにて周知。		健康福祉局	感染症対策室
	②個別接種事業	母子手帳交付時に周知し、新生児訪問や4か月育児教室等の機会に接種を勧奨。 学齢期の対象者には、保護者あてにお知らせのチラシを配付。 特別対象者の予防接種は、個別通知。	・DPT-IPV [28,098] DPT [7] DT [6,285] IPV [6] ・日本脳炎 [34,680] MR 1期 [7,151] MR 2期 [7,962] ・ヒブ [27,930] 小児の肺炎球菌 [27,915] HPV [10,923] 水痘 [13,878] ・B型肝炎 [20,780] 高齢者インフル [155,589] ・風しん5期（成人男性） [949]（H31.3.15開始） * [延接種数 R4.4-3月分] ・母子手帳交付時、母子手帳別冊(乳幼児編)個別送付時、新生児訪問や4か月育児教室、1歳半健診時等に接種勧奨実施。 ・小学3年生あてに小学校を通して日本脳炎第2期お知らせを配付。 （R4はワクチン供給量不足により未実施だったR3対象者も含め実施。） ・18歳あてに日本脳炎第2期特別接種個別通知実施。 （R4はワクチン供給量不足により未実施だったR3対象者も含め実施。） ・小学6年生あてに小学校を通して二重混合お知らせを配付。		健康福祉局	感染症対策室
	③高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業	接種対象者あて個別通知。 市政だよりやホームページで周知。	・高齢者肺炎球菌定期接種件数 [6,481] * [接種者数 R4.4-R5.3月分] ・65歳あて高齢者肺炎球菌個別通知実施 (R4.5: 11,782通) ・市政だよりお知らせ掲載 (10月号)		健康福祉局	感染症対策室
	④おたふくかぜ予防接種費用助成事業	1歳6か月健診のお知らせ送付時に接種対象者あてのお知らせのチラシを配付。	・おたふくかぜワクチン [7,064] * [接種者数 R4.4-R5.3月分] ・1歳6か月健診のお知らせ送付時に接種勧奨のお知らせを配付。		健康福祉局	感染症対策室
	⑤予防接種登録医療機関研修会	予防接種登録医療機関あて仙台市予防接種事業の円滑な実施に向けた研修会を開催。	・令和4年7月に仙台市医師会との共同により予防接種登録医療機関研修会を開催。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、WEBまたは現地での受講が可能なハイブリッド方式で実施。		健康福祉局	感染症対策室

【2】感染症に関する正しい知識の普及・啓発

健康づくりの手法	取組事業	事業概要（令和4年度）	事業実施状況（令和4年度）	環境改善・整備	担当局・区	担当課
(1) 感染症に関する正しい知識の普及啓発	①感染症流行期に合わせた啓発	社会福祉施設・学校・保育所等へ啓発資材の送付や来庁者及び職員等への啓発・注意喚起。	・インフルエンザ予防啓発ポスター（市内医療機関、保育施設、幼稚園、学校等約1,849部）配布。 ・庁舎内に感染症関連のポスターを掲示。 ・来庁者及び職員へ咳エチケットマスク配布、職員に対して嘔吐物処理研修、情報コーナーでチラシ配布を予定していたが実施せず。 ・区役所におけるパネル展示（ウイルス性肝炎）。 ・庁舎入口に手指消毒用ジェル配置。	○	健康福祉局 青葉区 泉区 若林区	感染症対策室 管理課 管理課
		電子媒体・市政だより等による啓発。	・仙台市ホームページに感染性胃腸炎の集団発生の情報を掲載。 ・インフルエンザ等感染症の流行状況に合わせたメール配信等。		健康福祉局	感染症対策室
		手洗いスタンドの貸し出し。	・手洗い評価スタンドの貸出。42施設(延76台) ・水の森市民センターまつりにて、手洗い実習を実施。（青葉区）	○	青葉区 宮城野区 若林区 太白区	管理課
		②結核予防週間に合わせた結核の予防啓発事業	市政だより、ホームページ等による啓発。 区役所におけるパネル展示やパンフレット、ポスター等の啓発資材の配布。	・ホームページに啓発記事を掲載。 ・市民センター、公所等へパンフレット、ポスター等を配布。 ・庁舎に懸垂幕を掲出。 ・市政だよりにより啓発記事を掲載。 ・庁内放送を実施。		健康福祉局 太白区 泉区 若林区 太白区 泉区 青葉区 若林区 太白区
			・庁舎内におけるパネル展。 ・庁舎内及び関係課におけるパンフレット設置・配布、ポスター掲示。 ・外国語版パンフレットを配布。		青葉区 宮城野区 若林区 太白区 泉区	管理課
		高齢者の結核リスクについて、高齢者および介護従事者等への正しい知識の提供。 職員向けの情報提供。	・医療機関・高齢者施設等へパンフレット、ポスター等の配布。 ・庁舎内におけるパネル展。 ・庁舎内及び関係課におけるパンフレット設置・配布、ポスター展示。		宮城野区 太白区 泉区 健康福祉局 宮城野区	管理課 管理課 感染症対策室 管理課
			・民生委員児童委員協議会における啓発。 ・庁内放送及び案内ディスプレイ放映を実施。 ・庁舎内トイレにミニチラシを掲示。		宮城野区 太白区 泉区	管理課 管理課
					健康福祉局	感染症対策室
					宮城野区	管理課

				<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内放送を実施。</li> </ul>	青葉区 若林区 太白区	管理課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内放送及び案内ディスプレイ放映を実施。</li> <li>・庁舎内トイレにミニチラシを掲示。</li> <li>・庁内LAN掲示板に啓発記事を掲載。</li> <li>・庁内関係部署へパンフレット、ポスター等の配布。</li> </ul>	泉区	管理課
		③結核予防週間以外(通年)で実施する結核の予防啓発事業	職員、医療従事者への情報提供 公衆衛生関係学生実習における情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実績なし(新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会中止)</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆衛生関係学生実習における情報提供。</li> <li>・保健所実習看護・福祉系学生、臨床医師研修で結核についての講話を実施。</li> <li>・結核診査部会に参加した医学部学生、研究生に対し、結核についての講話を実施。</li> </ul>	青葉区 宮城野区 若林区 太白区	管理課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の結核リスクについて、高齢者および介護従事者等への正しい知識の提供</li> <li>・結核患者の接触者健診等を通し、関係する高齢者施設職員に対して結核の正しい知識の提供。</li> <li>・介護事業支援課の高齢者施設向けホームページに掲載(新型コロナウイルス感染症流行のため研修中止)</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・支所管内にある10校の日本語学校に対し、訪問又は電話にて、結核定期健康診断などの情報を提供。</li> <li>・外国人留学生を受け入れている市内の大学や専門学校等9校に対して講話を実施。</li> </ul>	青葉区	管理課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災世帯への情報提供</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応のため実施せず。</li> </ul>	若林区	管理課
		④HIV検査普及週間および世界エイズデーに合わせた予防啓発	市政だよりやホームページ、横断幕等による情報発信や、各所でのパネル展示を実施し啓発する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内にパネル展示、ポスター掲示、パンフレット・啓発物の配布等。</li> </ul>	青葉区 宮城野区 若林区 太白区 泉区	管理課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内放送。</li> <li>・ホームページでの情報提供。</li> <li>・市政だより掲載。</li> <li>・ホームページでの情報提供。</li> <li>・区役所等におけるパネル展示(6月・11月)。</li> <li>・NPOと協働し「仙台HIVネット」へのHIV検査広報、ツイッターによる広報、MSM向けスマートフォンアプリへの広告掲出、商業施設への啓発資料配布。</li> <li>・ZELコミュニティ紙への検査情報掲載。</li> <li>・プロスポーツ団体(ベガルタ仙台、89ers)試合来場者への啓発ポケットティッシュ配布(合計7500個)。</li> <li>・医療機関・関係機関等へのポスター・啓発チラシ等の送付(11月)。</li> </ul>	青葉区 太白区 泉区	管理課
		⑤青少年に向けたエイズ・性感染症予防啓発	学校等と連携した啓発や、成人式等イベント 中高生を対象にした啓発 高校、専門学校、大学の文化祭や大学生検診の際にブース等を設置し、啓発のためのポスター掲示、パンフレットやティッシュの配布を実施。 施設入所中の中学生へのエイズ・性感染症健康教育の実施。 高校生へのエイズ予防教育の実施。 公衆衛生関係学生実習における情報提供。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症感染対策のため、成人式における啓発は実施なし。</li> <li>・市内中学校・高校・大学・短大・各種専門学校へのポスター・啓発チラシ等の配布(11月)</li> <li>・のびすく泉中央にて大学生・高校生にグループインタビューを実施 若年層に効果的な啓発方法や取り巻く環境について情報を得た。</li> <li>・東北工業大学の文化祭にて啓発のティッシュやポスター掲示、パンフレットの配布。</li> <li>・庁舎内でパネル展示及び啓発資料の配布。</li> <li>・泉図書館、のびすく泉中央にて啓発資料の配布。</li> <li>・大学の文化祭で啓発資料の配布。</li> <li>・思春期保健・エイズ性感染症健康教育。</li> <li>・(さわらび学園：①中学生10名、小学生2名、先生4名参加茂庭中学校：生徒約40名、先生1名参加)</li> <li>・高校1年生に対するエイズ予防健康教育を実施。</li> <li>・公衆衛生関係学生実習における情報提供。</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室
		⑥週報・月報の公表	市民向けに区役所内に情報を掲示したり、医療機関への情報提供。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により実施なし。</li> </ul>	青葉区	管理課
		⑦健康危機管理研修	職員を対象にした研修の実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理課職員及び新型コロナウイルス感染症対応の応援職員向けに研修を実施。</li> <li>・鳥インフルエンザ発生時における健康対策班業務研修会(机上訓練)の開催。(1回21名参加)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症第8波対応研修会の開催。(3回85名参加)</li> <li>・健康危機管理研修(PPE着脱訓練)を実施。</li> <li>・感染症研修を実施(係内)。</li> </ul>	青葉区 宮城野区 太白区	管理課
		⑧感染症予防に関する健康教育	学校、社会福祉施設等(集団感染が発生しやすい施設)対象の感染症講習会の開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭健康課、障害高齢課、管理課が連携し、地域で開催している乳幼児親子向けのサロンにて感染症に関する講話。</li> <li>・東宮城野マイスクール児童館39名の児童に対し、手洗い講座を実施。</li> <li>・感染症対策、結核についての健康教育を実施。(対象：児童館館長、介護予防サポーター等)</li> </ul>	青葉区 宮城野区 泉区	管理課 家庭健康課 管理課
		⑨新型コロナウイルス感染症に関する情報提供	来庁者向けに新型コロナウイルス予防策のポスター等の掲示。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内にポスターを掲示。</li> </ul>	泉区	管理課
(2)	感染症に関わる検査の実施	①HIV検査相談事業	AER等を会場に異なる曜日や時間帯を設定して匿名・無料のHIV検査・相談を実施。 その日のうちに結果がわかる即日検査を月3回開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため、一部検査を休止したが、ニーズの高い夜間・休日の検査は感染対策に留意のうえ、継続して実施。</li> <li>・令和4年12月に実施した保健所直営の休日即日検査については、定員を倍(50名/日)と拡充。</li> <li>・HIV検査件数983件(うち陽性2件)</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室
		②性器クラミジア検査事業	青葉区役所の夜間HIV検査会場にて、同時に開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年11月より夜間検査を再開以降、予約制として実施を継続。</li> <li>・クラミジア検査件数203件(うち陽性15件)</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室
		③梅毒検査事業	AER等の会場において実施するHIV検査会場にて同時に開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため、一部検査を休止したが、ニーズの高い夜間・休日の検査は感染対策に留意のうえ、継続して実施。</li> <li>・令和4年12月に実施した保健所直営の休日即日検査については、定員を倍(50名/日)と拡充して実施。</li> <li>・梅毒検査件数983件(うち陽性28件)</li> </ul>	健康福祉局	感染症対策室



	④肝炎ウイルス検査	これまで検査をしたことがない人を対象にした無料肝炎ウイルス検査を実施。	・ B型肝炎ウイルス検査件数3,645件（うち陽性15件）。 ・ O型肝炎ウイルス検査件数3,667件（うち陽性6件）。		健康福祉局	感染症対策室
	⑤肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業	肝炎検査の結果陽性だった者に対し、フォローアップアンケートを実施し医療機関受診状況を把握。必要時、未受診者へ受診勧奨。	・ 調査対象人数126人(うちR4新規対象者19人)。 アンケート返信数86件。		健康福祉局	感染症対策室
	⑥風しん抗体検査助成事業	風しん抗体検査の費用助成。	・ 風しん抗体検査数（妊娠を希望する女性等）943人。 ・ 風しん追加的対策検査数（成人男性）（H31.3.15開始）5,969人。		健康福祉局	感染症対策室
	⑦HIV検査相談を受けやすい環境整備	プライバシーの保護と、感染対策に留意しながら、検査会場の環境整備。	・ 感染対策の観点から、検査受検者へのアンケートは省略したが、複数の担当者で確認・検討のうえプライバシーの保護と、感染対策に留意し検査会場の環境を整備。 ・ 青葉区役所夜間検査においては、令和5年1月より採血室のレイアウトを変更し、採血待合の椅子を壁面へ向けて設置することでよりプライバシーが守られるよう環境を整備。		健康福祉局	感染症対策室

## 2. 仙台市保健所支所の取り組み

※保健福祉センターに総合支所も含む

### 青葉区保健福祉センター（令和4年度 実績報告）

#### 1. 令和4年度 事業の取り組みの概要

##### 重点分野1 未来の健康をつくる生活習慣病予防

- ・市民センターと共催で親子向け運動講座や四ツ谷用水の街めぐりの要素を取り入れたウォーキング講座を実施した。
- ・地区健康教育では、健診結果等を踏まえた健康課題を内容に盛り込み講座を実施した。（宮総）

##### 重点分野2 気づく、つながる、支える心の健康づくり

- ・専門学校生の健康課題として多いメンタルヘルスの普及啓発の記事をニュースレターへ掲載し23校へ配布、ホームページへ掲載した。また、区内専門学校の教職員を対象に勉強会を実施した。
- ・既存事業や会議を活用し、こころの健康づくりの啓発を実施した。
- ・自殺対策強化月間に広瀬図書館にこころの健康に関する図書の特設ブースを設置した。（宮総）

##### 重点分野3 健康な心と身体を支える食生活

- ・幼児期の肥満予防と望ましい食習慣づくりについて各幼児健康診査等で啓発した。また、管内保育施設従事者を対象に「宮城県小児肥満対策マニュアル2021」の活用について研修会を実施した。
- ・講座やニュースレター等で、若い世代や子育て世代に対し、野菜摂取についての普及啓発を行った。
- ・健康教育の年間テーマを「食生活と歯と口の健康」とし、健康教育の各回で普及啓発した。（宮総）
- ・みやぎの食育推進月間(11月)に、広瀬図書館に食に関する図書の特設ブースを設置した。（宮総）

##### 重点分野4 生きる力を支える歯と口の健康づくり

- ・令和3年度に開始し、まだ認知度が低いフッ化物歯面塗布助成事業の周知と併せてかかりつけ歯科医の啓発を、4か月児育児教室や健康教育、1.6健診等で重点的に行った。
  - ・管内の小規模保育施設、児童館など137施設に啓発チラシ約2,500枚を配布し、動画の二次元コードを付けて歯みがきやフッ化物の利用方法の具体的な情報を提供した。

##### 重点分野5 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進

- ・母子健康手帳交付時や新生児訪問時に受動喫煙防止のチラシを配付し啓発を行った。また、禁煙週間に合わせてポスター掲示やチラシ配布を行い、普及啓発した。

##### 重点分野6 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防

- ・新型コロナウイルス感染症対応業務において、陽性者やその家族、施設等に対し、感染予防の方法や感染予防の重要性について個別に啓発を実施した。また、区内専門学校等に対し、HIV・性感染症等の知識や予防についての啓発を行った。

##### 市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備

- ・小中学校養護教諭との懇談会や、専門学校との情報共有等関係機関と連携し、共に健康づくりに取り組んだ。

#### 2. 今後の取り組みに向けた課題等

長引く新型コロナウイルス感染症による自粛生活により活動量の低下、食生活の変化、つどいの場への参加控え等による社会のつながりの減少等の健康課題がある。関係機関と連携し、生活習慣病予防の啓発やつながりを意識した地区保健活動や事業展開を行っていく必要がある。

# 宮城野区保健福祉センター（令和4年度 実績報告）

## 1. 令和4年度 事業の取り組みの概要

### 重点分野1 未来の健康をつくる生活習慣病予防

- ・子どもの頃からの健康づくりとして、家庭健康課内でプロジェクト会議を組み、事業展開した。
- ・学齢期の健康づくりにおいて、学校保健・地域保健懇談会を開催。また、健康課題がより顕著な地域では、地域を限定した懇談会を開催した。また、生活習慣病予防等に関して小・中学校計14回・延730名に対し健康教育を実施し、児童と保護者に健康づくりを推進した。
- ・新型コロナウイルスによる健康二次被害に関する出前講座を6か所・延138名に行った。

### 重点分野2 気づく、つながる、支える心の健康づくり

- ・自殺予防月間に合わせて、地域住民にとって身近な宮城野図書館との連携による展示、多機関や住民へ啓発媒体を提供し、地域住民に対してメンタルヘルスの普及啓発を幅広く実施した。
- ・コロナ禍により地域活動が停滞していた被災地域に対し地域活動再開支援を実施し、集いの場の立ち上げにつなげた。また、コロナ禍でのコミュニティ醸成・交流の機会の創出と健康づくりの啓発を目的とし、被災地域2か所において、地域主催の防災訓練で健康教育を実施した。

### 重点分野3 健康な心と身体を支える食生活

- ・若い世代、子育て世代の食への関心を高めるために、専門学校と連携し、野菜を使ったおやつレシピコンテストを開催した。ホームページへの掲載や児童館への提供により、食育の啓発に努めた。
- ・児童館訪問により地域の食の課題を共有したうえで健康教育を提案し、地域で食育に関する啓発及び健康教育を実施した。

### 重点分野4 生きる力を支える歯と口の健康づくり

- ・乳幼児期・学齢期のそれぞれの関係機関と協働し、生活習慣の見直しを含めた、むし歯および歯周病予防を目的としたセルフケアの習得について、実技を含めた啓発を行った。
- ・高齢者等の地域住民を対象とし、口腔機能低下を切り口とした介護予防、重症化予防を含めた生活習慣病予防に関する啓発を行った。

### 重点分野5 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進

- ・小学校と連携し、学齢期における防煙教育を実施、あわせて児童を通じ、喫煙が及ぼす健康影響について家庭への啓発を行った。また、区内の専門学生に対し、防煙・受動喫煙防止の啓発を行った。

### 重点分野6 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防

- ・感染症発生時に、患者本人や家族等に対し、感染症予防・拡大防止の啓発を行った。
- ・HIV、結核について区役所ロビーに予防啓発ポスターを展示、リーフレット等の配布を行った。

### 市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備

- ・小学校・児童館等との課題共有、共催事業の実施により連携を強化し、健康づくりに共に取り組む関係機関を増やした。

## 2. 今後の取り組みに向けた課題等

子どもたちの健康を守るため、子どもの頃からの健康づくりについて関係機関と連携のもと推進する。また、受診控え・運動不足等コロナ禍により変化した生活習慣改善のため、地域や関係機関への啓発・健康づくりの動機づけを図る必要がある。

## 若林区保健福祉センター（令和4年度 実績報告）

### 1. 令和4年度 事業の取り組みの概要

若林区はメタボリックシンドローム該当者や子どもの肥満が多い。課題解決に向けた取り組みを令和3年に続き六郷健康づくり事業と連動し実施。コロナ禍を考慮し各事業の開催や地域展開を工夫した。

#### 重点分野1 未来の健康をつくる生活習慣病予防

- ・健康増進普及月間の区役所・商業施設のパネル展示，リーフレット配布（延1,770部）
- ・乳幼児健診の資料配布（延295部） ・健康教育（9回98人）講話（3回29人）相談（10回8人）
- ・介護予防サポーター養成研修(14人)，スキルアップ研修(6回89人)，自主グループ後方支援(5組)

#### 重点分野2 気づく、つながる、支える心の健康づくり

- ・こころの健康相談（22回延55人） ・アルコール関連問題事例検討会（3回延50人）
- ・復興公営住宅等サロンでの健康教育（52回延504人） ・児童館だよりへの啓発記事掲載
- ・被災者こころのケア個別支援件数 延 693件(※障害高齢課分) 延236件（家庭健康課分）
- ・商業施設及び防災フォーラムでの被災者支援パネル展示等：リーフレット配布（延606部）
- ・自殺予防週間・月間の区・商業施設でのパネル展示，リーフレット配布（4回 延1,436部）
- ・地域サロンや個別訪問時の啓発物配布，区内短大・専門学校・高等学校へ配布（8校 延1,910部）
- ・各復興公営住宅の入居者の特徴に合わせたヘルスアップ通信の発行：(2回 延2,240部)

#### 重点分野3 健康な心と身体を支える食生活

- ・幼児健診で肥満15%以上児を対象に個別栄養指導を強化，面接不可時はリーフレットや電話指導を実施（実施率：1歳6か月児健康診査100%，3歳児健康診査87.2%）
- ・食育レシピの配布（区役所，保健センター，市民センター，区内スーパー，HP掲載）：(1,883部)
- ・児童館における生活習慣病予防事業：7児童館200人・児童館だより啓発記事掲載：7児童館
- ・地域で子どもたちやその保護者に関わる関係者を対象に食育推進研修会を実施(33施設参加)

#### 重点分野4 生きる力を支える歯と口の健康づくり

- ・フッ化物洗口導入支援事業参加施設（23施設）\*R5洗口開始新規申し込み施設2施設を含まない
- ・子育て支援施設における歯科保健・食育推進事業（5施設6回55人）

#### 重点分野5 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進

- ・防煙教育：小学校2校，中学校1校（延218人），個別禁煙支援相談：6件
- ・世界禁煙デー及び禁煙週間におけるパネル展示，リーフレットの配布

#### 重点分野6 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防

- ・手洗い評価スタンドの貸出 14施設（延24台） ・実習生等への感染症に関する教育

#### 市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備

- ・健康づくりフェスティバルの開催：延1,457人，実行委員会の開催：5回
- ・寸劇の上演：5回延802人（仙台Tube上演含む）団員交流会・物品修繕会・練習会の開催：8回
- ・六郷地区健康づくり推進事業：定例会（10回），六郷地区での健康啓発イベント・健康教育等(15回延727人)，関係機関の集会等を活用した地区健康実態の共有：2回延42人

### 2. 今後の取り組みに向けた課題等

高血圧予防及びメタボリックシンドローム該当者の減少を区共通取り組みとして実施する。また，子ども肥満対策や，健康課題の大きい六郷地区への展開方法を区全体で連携し検討する必要がある。

# 太白区保健福祉センター（令和4年度 実績報告）

## 1. 令和4年度 事業の取り組みの概要

### 重点分野1 未来の健康をつくる生活習慣病予防

- ・健康増進の重点地区としている袋原地区を中心に地域と共に育む子どもの健康づくりとして作成したDVDを使用し、保育所、小学校、児童館にて栄養、歯科、防煙の基本的な生活習慣の健康教育を実施（3児童館、1保育所、3小学校 計906名）
- ・幅広い年代の方を対象として健康づくりのきっかけとなるよう商業施設と連携し、ウォーキングクイズラリーやパネル展等を実施（クイズラリー参加者180名）

### 重点分野2 気づく、つながる、支える心の健康づくり

- ・自殺予防週間や対策強化月間に商業施設や図書館等でパネル展、理美容関係者へリーフレット送付
- ・復興公営住宅入居者に対し、健康情報誌と併せてこころの健康に関するリーフレットを配布

### 重点分野3 健康な心と身体を支える食生活

- ・太白区独自の食育推進事業の標語「モーベジ」を活用し、健康的な食生活に関する情報を発信
- ・幼児食育推進連携事業では、幼児向けの野菜摂取を促す動画や野菜ぬりえ、保護者向けの食育通信等をパッケージ化した幼児野菜食育プログラムを保育所等6施設で実施

### 重点分野4 生きる力を支える歯と口の健康づくり

- ・乳幼児期のむし歯予防に効果的なフッ化物応用（フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤の使用等）、かかりつけ歯科医での定期健診受診等の推進について、幼児健診や歯と口の健康週間等を通して啓発
- ・幼児期からのデンタルフロス使用についてポスター掲示やフロスを配付し普及啓発を行った
- ・生涯にわたり、自分の歯で健康で豊かな生活を送るため、口腔機能の維持・向上についてパネル展示や健康教育を実施

### 重点分野5 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進

- ・「地域と共に育む子どもの健康づくり事業」や母子保健事業を通じて、妊婦、乳幼児の保護者、児童館利用児童等を対象に防煙教育を実施（母子保健事業時2,344名、幼児・児童906名）

### 重点分野6 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防

- ・市民からの相談や施設調査等の際に、新型コロナウイルス感染症に関する感染予防策の啓発とともに、新しい生活様式の実践を促した
- ・結核予防週間期間中はポスター掲示、地区民児協でのチラシ配布等、結核の予防について啓発

### 市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備

- ・高齢者、障害者を問わず地域からの相談を包括的に受け止める場づくりとして「太白地域丸ごと相談」を3地区で実施した。（2地区はサロン等相談：延11回・相談19件、1地区はネットワーク構築：実行委員会10回、地域の文化祭1回）
- ・暮らしやすい地域づくりを住民と一緒に取り組むため、秋保くらしの座談会（仙台市社協太白区事務所、秋保地域包括支援センター共催事業）を実施した。（延93名参加）

## 2. 今後の取り組みに向けた課題等

生活習慣病予防として子どもの頃からの健康的な生活習慣を身につけることが重要であるため、保育所や学校等関係機関との連携を継続していく。秋保くらしの座談会で把握した地域のニーズに合わせ、具体的な取組みを検討、実施していく必要がある。

### 3. 関係団体の取り組み（令和4年度 実績）

（一社）仙台市医師会		
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる生活習慣病予防	特定健診、基礎健診における問診や健診結果に応じ、生活習慣病等の「疾患」、「メタボリックシンドローム」及び「特定保健指導」に関する判定を行い、保健指導により個々の生活習慣改善の行動目標を設定(身体活動量・食事バランス)し、健康的な生活習慣を身に付けられるよう、登録医療機関ならびに宮城総合支所（集団）において指導した。 生活習慣病予防を図るべく、市民向け広報誌「てとてとて」を発行した。（ケーブルテレビを利用した医療情報番組「家庭の医学」放映および市民を対象にした「市民医学講座」は、新型コロナウイルスの感染状況により開催を見合わせた）
	<b>【重点分野2】</b> 気付き、つながる、支える心の健康づくり	かかりつけ医の適切なうつ病診療の知識・診断の向上及び、精神科専門医との連携などについて研修会を開催し、うつ病患者の早期発見・早期治療の促進や、自殺予防対策に努めた。同様に病院医療従事者向けの研修会も開催した。 産婦健康診査については、登録医療機関において産婦のこころとからだの健康状態をチェックし、心身の不調の早期発見に努め、必要な支援につなげた。
	<b>【重点分野3】</b> 健康な心と身体を支える食生活	（重点分野3・4合わせた形での取り組み） 学童検診（検尿、腎臓病、糖尿病、生活習慣病、貧血、心臓病、脊柱側弯、運動器等）を介して児童・生徒および家族に対し、校医および専門医による食生活・生活改善指導を実施した。 また、乳児健診（2か月、4～5か月、8～9か月）、1歳6か月児健診、3歳児健診において乳幼児の健康的な成長を促すための栄養指導を実施した。乳児からのむし歯予防として8～9か月乳児健診を入り口にした、3歳児カリエスフリー85プロジェクトを歯科医師会と共に推進した。
	<b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える歯と口の健康づくり	
	<b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進	禁煙日医宣言と禁煙キャンペーン事業を推進し、世界禁煙デー・宮城フォーラムに参画。
	<b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防	各種予防接種の積極的勧奨と、新型コロナとインフルエンザ予防対策ポスターを市内の医療機関へ送付し、定期的な換気、こまめな手洗いや咳エチケットの予防対策を啓発した。各種予防接種の積極的勧奨と、定期的な換気、こまめな手洗いや咳エチケットの基本的な予防対策を、日常診療の中で引き続き啓発した。 新型コロナウイルス感染症に関し、仙台市医師会として最新の知見を共有。関連情報を医師会会員向けニュースで配信し、会員を通じて市民にも有益な情報を提供した。 新型コロナウイルスワクチン接種については、仙台市新型コロナワクチン接種推進室と密に連携し、地域の医療機関での個別接種体制を構築し、医療従事者および市民向け接種に協力した。さらに市が開設する集団接種会場への医師・看護師派遣や、歯科医師会・薬剤師会との三師会による夜間接種（集団接種）に協力した。
健康づくりを支える社会環境の改善・整備		
プランの方向性に沿ったその他の活動・事業等の実施計画		

**(一社) 仙台歯科医師会**

重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<p><b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる 生活習慣病予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病・骨粗鬆症・睡眠時無呼吸症候群と歯科などに関する医科歯科連携事業の実施</li> <li>・基礎疾患・生活習慣病と歯周病の関連性の啓発と予防・早期発見につながる歯科保健活動</li> <li>・特定健診・保健指導の歯科的項目の追加に対応した体制の整備</li> <li>・がん患者等の周術期口腔機能管理に関する医科歯科連携の充実</li> <li>・口腔がんの早期発見のための啓発講習会の実施</li> </ul>
	<p><b>【重点分野2】</b> 気付く、つながる、 支える心の健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待防止への歯科的対応</li> <li>・「生きる力を育む教育」を通じた「いじめ問題」に対する歯科的協力</li> <li>・在宅医療等推進のための多職種連携事業への参画</li> <li>・新オレンジプランにおける歯科専門職としての連携</li> <li>・認知症対応力向上に資する歯科専門職の育成</li> <li>・障害者地域支援ネットワーク構築事業への参画（障害のある人もない人も暮らしやすい仙台を目指す条例）</li> </ul>
	<p><b>【重点分野3】</b> 健康な心と 身体を支える食生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児期から学齢期においては、食育推進が歯と口の機能の育成に大きくかかわることから仙台市フッ化物歯面塗布助成事業の保健指導・学校での食育推進事業に歯科として積極的に関与する。</li> <li>・青年期・壮年期では仙台市成人歯科健診事業における保健指導で間食や甘味食品を含めた正しい食事に関する情報提供を行う。</li> <li>・高齢期に関しては、フレイルの出発点ともいわれている「オーラルフレイル」の予防という観点から食事の重要性を考えるべきである。それを踏まえ以下の事業を実施した。</li> <li>・多職種連携という観点から当該会議での情報発信。</li> <li>・地域包括支援センター主催の市民啓発イベントでの講話実施。</li> </ul>
	<p><b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える 歯と口の健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔癌の早期発見のための啓発講習会の実施</li> <li>・がん患者等の周術期口腔機能管理に関する医科歯科連携</li> <li>・市委託事業 3歳児歯科健康診査・2歳6か月歯科健康診査</li> <li>・保育所定期歯科健康診査及び歯科健康教育</li> <li>・幼稚園における歯科保健活動（園でのフッ化物洗口のさらなる推進に向けた取り組み）</li> <li>・幼稚園・保育所職員対象研修会</li> <li>・小学校就学時健康診断・定期健康診断</li> <li>・学童期のう蝕予防対策の強化（小中学校におけるフッ化物洗口の積極的導入と普及に向けた計画検討）</li> <li>・フッ化物局所応用の推進～フッ化物応用実施医療機関名簿作成等</li> <li>・妊婦歯科健診事業の推進</li> <li>・3歳児カリエスフリー85プロジェクトからリニューアルした仙台市フッ化物歯面塗布助成事業の実施</li> <li>・各ライフステージにおける歯科口腔保健事業のシームレスな連携の実現</li> <li>・宮城・仙台口腔保健センターにて「歯の学校」「歯の大学」（宮歯と共催）を開催</li> <li>・宮城・仙台口腔保健センターにて「県民公開講座」を開催</li> <li>・「歯と健康を守る仙台市民の会」を組織し、市民向け講演会を開催</li> <li>・仙台歯科医師会ホームページに市民歯科啓発サービスの開設（ホームページリニューアル実施）</li> <li>・情報提供～小冊子「スマイル」の発行</li> <li>・各種歯科健診結果データの会報誌を通じての情報提供</li> <li>・「仙台デンタルファミリーボランティアの会」による老健施設での口腔ケア啓発活動</li> <li>・仙台市成人歯科健診（30・40・50・60・70歳歯周病検診・20歳のデンタルケア）実施</li> <li>・仙台市成人歯科健診（歯周病検診・20歳のデンタルケア）の受診率向上および実施年齢の充実化</li> </ul>

**(一社) 仙台歯科医師会 ※前頁より続き**

<p><b>重点分野に関する活動・事業等の実施計画</b></p>	<p><b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える 歯と口の健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台市成人歯科健診（歯周病検診・20歳のデンタルケア）の未受診者対策の検討</li> <li>・ 仙台市成人歯科健診（20歳のデンタルケア）の未受診者対策の実施</li> <li>・ 仙台市職員共済組合歯科検診（35・45・55・60歳実施）</li> <li>・ 事業所歯科健診における産業保健推進センターとの連携強化</li> <li>・ 事業所歯科健診（宮城県歯科医師会の要請）</li> <li>・ 障害者施設訪問歯科健診と関係者協議会</li> <li>・ 特別支援学校における摂食指導</li> <li>・ 障害者歯科相談医の研修会と相談医制度の拡充</li> <li>・ 口腔機能向上のための研修と口腔機能検査の実施</li> <li>・ 老健施設訪問歯科健診の実施</li> <li>・ 在宅療養高齢者の口腔機能向上に向けた医科歯科連携推進</li> <li>・ 一般高齢者における介護予防事業（総合事業）</li> <li>・ 在宅医療等推進のための多職種連携事業への参画</li> <li>・ 歯科医師の認知症対応力向上のための対策</li> <li>・ 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の中での歯科専門職の役割の充実化</li> <li>・ 災害時における多職種連携のもと実施される口腔衛生活動体制の充実</li> <li>・ 食育推進への取り組み</li> <li>・ 歯と口の健康月間における歯科保健活動（地区歯科医師との連携）</li> <li>・ 仙台市歯と口の健康週間「市民のつどい」ウェブ開催（新型コロナウイルス対策のため）</li> <li>・ 仙台市PTAフェスティバルへの参加（ホームページ）</li> <li>・ 認知症フェアなどの高齢者対象のイベントでの口腔機能低下・口腔ケアに関する啓発（仙台市薬剤師会との連携事業含む）</li> </ul>
<p><b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守る たばこ対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タバコと歯周病との関係啓発</li> <li>・ 禁煙対策関連会議への出席</li> </ul>
<p><b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが 取り組む感染症予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染対策関連講習会への出席・情報収集</li> <li>・ 誤嚥性肺炎やインフルエンザ、新型コロナ感染症等予防のための感染対策の啓発（歯科的視点から）</li> </ul>
<p>健康づくりを支える 社会環境の改善・整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台福祉プラザに「在宅地域歯科連携室」の設置と介護専門職・地域住民との連携環境の整備</li> </ul>
<p>プランの方向性に沿った その他の活動・事業等 の実施計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2期いきいき市民健康プラン後期計画の結果を踏まえた事業計画の見直し</li> <li>・ 仙台歯科医師会ホームページによる市民向け歯科啓発サービスの充足</li> <li>・ 各ライフステージにおける歯科口腔保健事業のシームレスな連携の実現</li> <li>・ 「かかりつけ歯科医」機能の充実化に向けた市民啓発活動</li> <li>・ 子育て世代・学齢期の歯と口の健康支援推進に向けての取り組みの検討</li> <li>・ 医療ケア児に対する歯科的対応体制構築への検討</li> <li>・ フッ化物歯面塗布助成事業実施と充実化</li> <li>・ 幼稚園：保育所におけるフッ化物洗口実施率向上のための対策の検討</li> <li>・ 学童期のう蝕予防対策の強化（小中学校におけるフッ化物洗口の積極的導入と普及に向けた計画検討）</li> <li>・ 妊婦歯科健診の推進</li> <li>・ 仙台市成人歯科健診（歯周病検診・20歳のデンタルケア）の受診率向上</li> <li>・ 仙台市成人歯科健診（歯周病検診・20歳のデンタルケア）の未受診者対策対象拡大の検討</li> <li>・ 特定健診・保健指導の歯科的項目の追加に対応した体制の整備</li> <li>・ 在宅医療等推進のための多職種連携事業への参画</li> <li>・ 新オレンジプランにおける歯科専門職としての連携</li> <li>・ 在宅地域歯科連携室を中心に据えた地域包括ケアシステムにおける歯科サービスの整備</li> <li>・ 障害者地域支援ネットワーク構築事業への参画</li> <li>・ がん患者等の周術期口腔機能管理に関する医科歯科連携の充実</li> <li>・ 障害者（児）に対する歯科健康診査・保健指導導入の検討</li> <li>・ 新型コロナ感染症5類への変更における歯科保健事業推進にかかる実施方法の検討</li> <li>・ 壮年期・老年期の健康課題を視野に入れた学齢期・青年期の歯科保健事業の検討</li> </ul>



**(公社) 仙台市薬剤師会**

<p><b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる 生活習慣病予防</p>	<p>市民健診の受診勧奨：各薬局において市民健診の受診を勧めた。また、電子申し込みの方のお手伝いをした。 各地域での薬と健康相談会は、少しずつではあるが実施出来た。秋と春の仙台市薬剤師会主催の健康フェアは感染予防をした上で開催した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で大型イベントは実施出来なかったが、10月の「薬と健康の週間」に合わせる形で各薬局で健康講座や健康情報発信を行った（薬局が参加）</p>
<p><b>【重点分野2】</b> 気付く、つながる、 支える心の健康づくり</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴う長期自粛生活、オンライン生活による他人との関わりが減り、うつや自殺者が出ることを想定して、9月と3月を呼びかけ強化月間を定め、各薬局にポスターの掲示とチラシの配布を行った。また、10月に実施された薬と健康の週間では、うつや認知症対応を取り組む薬局も多数あった。 組織内では、「うつ初期対応薬剤師」の育成を実施した。</p>
<p><b>【重点分野3】</b> 健康な心と 身体を支える食生活</p>	<p>長期自粛による食生活の乱れ、運動不足などからフレイル・サルコペニア予防への啓発活動、実態調査月間を7月と定め各薬局で実施した。また、10月の薬と健康の週間では啓発活動を実施する薬局が多数あり、パンフ、チェック表などを用いて情報発信をした。 仙台市薬剤師会が認定する「フレイル・サルコペニア予防対応薬剤師」の育成講座を開催した。</p>
<p><b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える 歯と口の健康づくり</p>	<p>仙台市と仙台歯科医師会が実施した「歯と口の健康週間・市民のつどい」にビデオを作成し参加した。 学校では同じく感染症対策としての手洗い教室でも口腔ケアについては啓発をした。</p>
<p><b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守る たばこ対策の推進</p>	<p>学校では薬物乱用防止教室に合わせて、防煙教室を実施した。 例年開催している「薬物乱用防止・防煙キャンペーン」は開催出来なかった。 10月を「禁煙・受動喫煙防止啓発月間」として「スカイブルーキャンペーン～きれいな空気を！～」おキャッチコピーで市民への啓発活動を展開した。</p>
<p><b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが 取り組む感染症予防</p>	<p>11月の秋の健康フェアでは、正しい手洗い方法の実演、演劇による啓発活動を行った。 2月の春の健康フェアでは、講師として賀来満夫先生（東北医科薬科大学特任教授）を招き、感染症予防に関する市民講座を開催した。 10月の薬と健康の週間では、多くの薬局で感染症予防の啓発活動を実施した。 学校では、学校保健委員を対象に「手洗い教室」を実施した。</p>
<p>健康づくりを支える 社会環境の改善・整備</p>	<p>団体としてではなく、地域に密着した薬局として、「薬と健康の週間」への取り組みでは健康情報を積極的に発信した。また、従来通り仙台市が実施している「見守りネットワークへの参加、宮城県、仙台市が実施している「受動喫煙防止宣言施設」へ参加した。新型コロナウイルス感染対策としては、手洗い、換気、ただしマスクの着用、三密回避などの啓発とともに、自殺予防への呼びかけ、フレイル予防などの情報を薬局から発信した。</p>
<p>プランの方向性に沿った その他の活動・事業等 の実施計画</p>	<p>薬と健康の週間における各薬局での取り組みの拡大。 市民対象のイベントの実施。 健康カフェ等の開催。</p>

重点分野に関する活動・事業等の実施計画

**全国健康保険協会宮城支部**

重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<p><b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる 生活習慣病予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者に対して生活習慣病予防健診の受診勧奨を実施：受診率62.5%（令和5年1月末時点）</li> <li>・被扶養者に対して特定健診の受診勧奨を実施：受診率29.6%（令和5年2月末時点）</li> <li>・健診結果からリスク保有者に対し特定保健指導を実施：17.4%（令和5年2月末時点）</li> <li>・健診結果から重症領域の高血圧・高血糖未治療者に対する医療機関受診勧奨を実施：受診率10.2%（令和5年1月末時点）</li> <li>・スポーツクラブと連携したヘルスアップ事業により運動習慣の推奨を図った。</li> <li>・運動啓発に向けた職場でできる体操動画紹介事業により運動習慣の推奨を図った。</li> <li>・希望事業所に運動指導士等を派遣する出前健康づくり講座事業により、職場における運動習慣の推奨を図った。</li> <li>・健診受診者における各健康リスク保有者割合が高い業種（運輸運送業）について、業界団体と連携しながらアンケート（事業主・従業員）及びフィードバックを実施し、健康リスクの高い業種の実態把握及びヘルスリテラシー向上を図った。</li> </ul>
	<p><b>【重点分野2】</b> 気付き、つながる、 支える心の健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場におけるメンタルヘルス対策支援を希望する事業者に対して、宮城県産業保健総合支援センターが実施しているメンタルヘルスに関する無料相談を案内した。</li> <li>・希望事業所に保健師等を派遣する出前健康づくり講座事業により、職場におけるメンタルヘルスセルフケアの推奨を図った。</li> </ul>
	<p><b>【重点分野3】</b> 健康な心と 身体を支える食生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定保健指導による食生活改善にかかる指導を実施</li> <li>・当支部加入事業所の自主的な健康づくりを促進する「職場健康づくり宣言」事業にて、食生活に改善に取り組む事業所の拡大：230事業所（累計1,893事業所）</li> <li>・希望事業所に管理栄養士等を派遣する出前健康づくり講座事業により、職場における食生活改善を図った。</li> </ul>
	<p><b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える 歯と口の健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当支部広報誌にて宮城県歯科医師会所属の歯科医師より歯科関連の情報提供をいただき掲載した。</li> <li>・当支部加入事業所の自主的な健康づくりを推進する「職場健康づくり宣言」事業にて、歯の健康に取り組む事業所を拡大：26事業所拡大（累計98事業所）</li> </ul>
	<p><b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守る たばこ対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県・仙台市・協会けんぽ宮城支部の3者で「受動喫煙防止宣言登録施設」を運用し、受動喫煙防止を推進：58事業所、103施設（累計 584事業所、1,044施設）</li> <li>・当支部加入者の自主的に健康づくりを推進する「職場健康づくり宣言」事業にて、喫煙対策に取り組む事業所を拡大：360事業所（累計1,876事業所）</li> <li>・健診結果及び問診票から喫煙者であつてかつ改善意欲があると思われる者に対して、禁煙に関するアンケートを実施：回答者数626名。</li> </ul>
	<p><b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが 取り組む感染症予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当支部加入事業所の自主的な健康づくりを推進する「職場健康づくり宣言」事業にて、感染症予防に取り組む事業所を拡大：199事業所（累計1,203事業所）。</li> <li>・ホームページ・メールマガジンによる定期的な広報を実施。</li> </ul>
	<p>健康づくりを支える 社会環境の改善・整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当支部加入事業所の自主的な健康づくりを推進する「職場健康づくり宣言」事業の普及拡大、宣言事業所へのサポートにより事業所における従業員の健康づくりに積極的に取り組む体制の整備を図った。</li> </ul>
<p>プランの方向性に沿った その他の活動・事業等 の実施計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当支部は約75万人（うち仙台市在住約26万人）の加入者を抱えており、一人ひとりに対する能動的なアプローチが困難であることから、「職場健康づくり宣言」事業を中心とした事業所との連携による取組み（コラボヘルス）を中心に推進していきたい。</li> <li>・また、健診受診者における各健康リスク保有割合が高い業種（建設業、運輸運送業、警備業など）について、引き続き、業界団体と連携の上で健康づくりを推進していきたい。</li> </ul>	

	(公社) 仙台市食品衛生協会	(公社) 宮城県看護協会	
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる生活習慣病予防	飲食に起因する食中毒や感染症の予防に関する啓発事業をおこなった。	①市民対象に「まちの保健室」を開催し、健康相談や健康チェックによるセルフケアの推進 ・「まちの保健室」3会場（若林区2ヶ所、宮城野区1ヶ所）23回 ②一般向け広報誌「kangoの広場」を活用した啓発普及
	<b>【重点分野2】</b> 気付く、つながる、支える心の健康づくり	食品衛生に関する情報発信や相談事業をおこなった。	①前述「まちの保健室」の定期開催により、安心して話せる場の確保
	<b>【重点分野3】</b> 健康な心と身体を支える食生活		①一般向け広報誌「kangoの広場」を活用した啓発普及
	<b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える歯と口の健康づくり		
	<b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進	営業施設改善に関する事業をおこなった。	①受動喫煙防止施設登録（施設内・敷地内禁煙） ②禁煙フォーラムへの参加 ③禁煙ポスター館内掲示による啓発普及
	<b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防	検便および食品検査に関する啓発活動をおこなった。	①一般向け広報誌「kangoの広場」を活用した啓発普及 ②毎週、職場内における感染対策を呼び掛けている ③大規模ワクチン接種センターにおける従事する看護職の確保 ④障害者施設・保育所・私立学校等からの新型コロナウイルス感染症に関する相談への対応と感染症認定看護師の派遣
健康づくりを支える社会環境の改善・整備			
プランの方向性に沿ったその他の活動・事業等の実施計画	食品衛生指導員の活動の輪を広げる取り組み。	コロナ禍により、市民と直接関わる機会が限定されているため、今後の感染症法上の取り扱いの変更に伴い、徐々に市民との直接的関りを増やしていく必要がある。 紙面による啓発普及においては、よりわかりやすい紙面作成に努めてゆきたい。 新型コロナウイルス感染症に関する講師派遣については、講師の日程確保が困難なこともあり、派遣までに時間を要する場合もあり、その間は電話相談等で対応している。	

	宮城労働局	(公財) 宮城県対がん協会
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<p><b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる 生活習慣病予防</p> <p>労働安全衛生法に基づき、事業者は、労働者に対し医師による健康診断に実施及び実施後の事後措置の実施義務があり、また、二次健康診断給付の利用ができる制度があります。 詳細は、 <a href="https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou11200000Roudoukijunkyou/00010103900.pdf">https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou11200000Roudoukijunkyou/00010103900.pdf</a> (労働安全衛生法に基づく健康診断を実施しましょう) <a href="https://safe.menlosecurity.com/doc/docview/viewer/docNBE9596D0BE40fbd8e393ec359ed0c74938ef6d5221f376dd6ad2af0026f43371bcd3ef536d5d">https://safe.menlosecurity.com/doc/docview/viewer/docNBE9596D0BE40fbd8e393ec359ed0c74938ef6d5221f376dd6ad2af0026f43371bcd3ef536d5d</a> (一般定期健康診断の実施と事後措置の流れ) <a href="https://jsite.mhlw.go.jp/miyagiroudoukyoku/3/370/37017.html">https://jsite.mhlw.go.jp/miyagiroudoukyoku/3/370/37017.html</a> (二次健康診断給付) をご覧ください。</p>	昨年同様に職員全員に定期健診を受診する機会を提供しました。
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<p><b>【重点分野2】</b> 気付き、つながる、 支える心の健康づくり</p> <p>労働安全衛生法に基づき、事業者は、労働者に対し心理的な負担の程度を把握するための検査等の実施義務があります。 詳細は、 <a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/">https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/</a> (ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等) <a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150422-1.pdf">https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150422-1.pdf</a> (改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について) <a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150507-1.pdf">https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150507-1.pdf</a> (労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度実施マニュアル) <a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150507-2.pdf">https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150507-2.pdf</a> (ストレスチェック制度関係 Q&amp;A) をご覧ください。</p>	職場のメンタルヘルス相談窓口の設置と、職員へのストレスチェックを行いました。
		塩分を控えたバランスの良い食事と適切な運動をするよう周知します。

<p><b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守る たばこ対策の推進</p>	<p>労働安全衛生法では、事業者は、快適な職場環境を形成するための努力義務を定めています。職場の受動喫煙防止対策に関する財政的支援として「受動喫煙防止対策助成金」を支援事業として実施しています。</p> <p>詳細は、 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000049868.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000049868.html</a> (受動喫煙防止対策助成金 職場の受動喫煙防止対策に関する各種支援事業(財政的支援)) をご覧ください。</p>	<p>禁煙についての啓発ポスターを掲示し、職場内・勤務中の禁煙を指導しました。</p>
<p><b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが 取り組む感染症予防</p>	<p>労働安全衛生法では、事業者は、伝染性の疾病等にかかった労働者の就業禁止を定めています。現在最重点として取り組んでいるのは、新型コロナウイルス感染症防止対策で、職場における万全な感染防止対策を徹底し感染予防・健康確保を掲げ指導を行っています。</p> <p>詳細は、 <a href="https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/2/226/20210225covid19-syokubakansenbousi.html">https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/2/226/20210225covid19-syokubakansenbousi.html</a> (新型コロナウイルス感染症防止対策) をご覧ください。</p>	<p>アルコール消毒スプレーを設置し、検温・換気を実施し、正しい手洗いの励行、マスクの着用などの指導を行いました。</p> <p>インフルエンザの予防接種を受ける機会を提供しました。</p>
<p>健康づくりを支える 社会環境の改善・整備</p>	<p>これは、労働安全衛生法に定める条文が多岐に亘るため、 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/anzen/index.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/anzen/index.html</a> をご覧ください、より詳細な回答を求められるのであればその事項について検索いただければと思います。</p>	<p>がんに対する知識やがん検診を受診することの大切さを、市民向けがん講演会や企業・教育機関に向けたがん教育などを通して伝えました。</p>
<p>プランの方向性に沿った その他の活動・事業等 の実施計画</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの啓発活動をどのように実施するか。(方法や媒体)</li> <li>・がん検診の受診率向上。</li> </ul>

	(公財) 宮城県結核予防会	(公社) 宮城県栄養士会	
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる 生活習慣病予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小の事業所を中心とした職域における定期健診の受診率向上の推進</li> <li>・ 肺がん検診の受診勧奨及び受託実施</li> <li>・ 特定保健指導等により身体活動等の生活習慣改善を推進</li> <li>・ 特定健診や基礎健診等の受診勧奨及び受託実施</li> <li>・ 生活習慣病予防につながるオプション検査の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の健康づくり関係機関・団体と連携し、栄養・健康づくりの普及に関する講座及びセミナーを開催した。</li> <li>・ はればれ健康フェスタへの協力（柔道整復師会主催）</li> <li>・ 動画発信、フレイル予防、元気力アップフェスティバル</li> <li>・ 健康相談30名</li> </ul>
	<b>【重点分野2】</b> 気付き、つながる、 支える心の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職域におけるストレスチェックの推進及び受託実施</li> <li>・ 長時間勤務労働者等の産業医による面接指導の実施</li> </ul>	定期的健康相談など、対象者の状況に合わせた支援の実施
	<b>【重点分野3】</b> 健康な心と 身体を支える食生活	・ 特定保健指導等を通し、食生活の改善等の推進	仙台市内の各施設の依頼による健康教室の実施・・・12回 参加者数・・・220名 コロナ禍のため調理実習は希望はあったが未実施
	<b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える 歯と口の健康づくり	・ 特定健診質問票により口腔衛生の必要性・重要性をアピール	歯と口の健康習慣、市民のつどいへの協力内容（フレイル予防及び動画で発信）
	<b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守る たばこ対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 喫煙による健康被害等のPRと肺がん検診の受診勧奨</li> <li>・ 禁煙外来の受診勧奨</li> <li>・ COPDに関する啓発資材の配布やセミナーの実施</li> <li>・ 情報掲載パンフレットの配布等による禁煙の推進</li> </ul>	禁煙フォーラム開催時、事例発表（登米市の事例）
	<b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが 取り組む感染症予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結核予防思想の普及啓発、複十字シール運動の実施</li> <li>・ 結核検診及びBCG接種の推進並びに受託実施</li> <li>・ 新型コロナウイルスワクチン接種の推進並びに受託実施</li> <li>・ 他の各種ワクチン接種等の受託実施並びに抗体検査の受託実施</li> <li>・ 夜間HIV検査の受託実施</li> </ul>	自分たちの地域、職場からコロナ感染者を出さぬよう、衛生管理には一人ひとり努めることの周知を折に触れ実施（ホームページ・栄養士会ニュースなどで周知）
健康づくりを支える 社会環境の改善・整備		認定栄養ケアステーションをPRし活用の増加をはかる（ホームページの活用）	
プランの方向性に沿った その他の活動・事業等 の実実施計画		行政や各事業所・大学・他団体等と連携した健康づくりの普及。 啓発介護予防及びフレイル予防などの啓発活動をさらに拡大し実施する。	

	(一財)宮城県予防医学協会	仙台市レクリエーション協会	
重点分野に関する活動・事業等の実施計画	<b>【重点分野1】</b> 未来の健康をつくる生活習慣病予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診及び特定保健指導の実施</li> <li>・骨密度検査と結果に基づいた生活・食事指導、医療勧奨の実施</li> <li>・健診後保健指導（事後指導）、医療勧奨の実施</li> <li>・健康づくりに取り組む事業所への講師派遣</li> <li>・運動講話及び実践を通じてフレイル予防の啓発</li> </ul>	健康づくりの啓発等を目的としたレクリエーションイベントを3年ぶりに規模を縮小して開催した。 1) 仙台市民レクリエーションまつり（6/19、於：シェルコムせんだい） 2) 仙台市高齢者生きがい健康祭・レクリエーションコーナーの開催（10/1、於：勾当台公園市民広場） 3) ニュースポーツ大会（2/12、於：元気フィールド仙台）
	<b>【重点分野2】</b> 気付く、つながる、支える心の健康づくり		
	<b>【重点分野3】</b> 健康な心と身体を支える食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活に関するポピュレーションアプローチ及び講演会等への講師派遣</li> <li>・健康診断結果通知書の裏面に食生活に関する情報提供</li> <li>・リーフレット、健康情報、レシピの作成と配布</li> </ul>	
	<b>【重点分野4】</b> 生きる力を支える歯と口の健康づくり		
	<b>【重点分野5】</b> 大切な人の健康を守るたばこ対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内及び営業車内の禁煙実施</li> <li>・喫煙・嫌煙に関するリーフレットの作成及び配布</li> <li>・禁煙に関する情報提供</li> </ul>	
	<b>【重点分野6】</b> 日頃から一人ひとりが取り組む感染症予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の検温・体調管理の徹底</li> <li>・アルコール消毒の徹底</li> </ul>	
	健康づくりを支える社会環境の改善・整備		
プランの方向性に沿ったその他の活動・事業等の実施計画	・機関誌、ホームページの充実	これまでの協会の主催事業を点検してこれまで以上に重点分野1に寄与できる内容を検討したい。	